

2018 年度

『授業改善のための学生アンケート調査』  
の結果および評価報告書  
(前期)

北海商科大学

## 目 次

I. 授業改善のための学生アンケート調査の実施について .....	1
1. 授業アンケート調査実施の趣旨 .....	1
2. 調査の実施方法 .....	1
3. アンケート回収結果 .....	1
4. アンケート調査票 .....	2
5. 調査結果の集計・分析と授業改善に向けた結果の活用について .....	4
6. 教員返却用集計フォーム .....	5
II. 集計結果について .....	7
1. 全科目の単純集計結果について .....	7
2. 各科目カテゴリーの単純集計結果について .....	10

# I. 授業改善のための学生アンケート調査の実施について

## 1. 授業アンケート調査実施の趣旨

大学教育の質的向上を図るため日常的に教育活動の点検・評価を実施し、その成果と到達点を検証して改善に努めることは、こんにちあらゆる大学に課せられた社会的責任となっています。本学でもそうした社会的要請に応えるべく、教育方法改善委員会のもとで 2009～2017 年度に引き続き 2018 年度も、開講されている全授業科目を対象にアンケート調査を実施しました。

この調査の目的は、各授業の成果・効果・到達点、さらに改善点などについて、学生から提供された授業の評価データを全科目、科目カテゴリー、教員個々を単位にして集計・分析し、結果を授業の自己点検・自己評価、授業改善のための参考資料として活用することにあります。このたび 2018 年度前期開講科目に関する調査結果がまとまりましたので、ここに報告いたします。

## 2. 調査の実施方法

- (1) 調査方法：調査票アンケート用紙を配付・回収
- (2) 調査期間：2018 年度 前期 6 月第 4 週（6 月 18 日～23 日）
- (3) 調査対象：前期開講全科目・全学年の授業（専任・非常勤を含む全ての授業）
- (4) 調査内容・形式：全科目カテゴリー共通の調査票でアンケートを実施。学生の講義選択動機、受講姿勢、授業評価などに関する「選択式質問 20 項目」と「自由記述欄 3 項目」で回答を得る。

## 3. アンケート回収結果

アンケート回収結果は、表 1、表 2 の通りです。

表 1 授業アンケート実施状況

授業科目カテゴリー	(A) 対象科目数	(B) 実施科目数	(C) 実施率 (B/A)	(E) 対象科目受講者数	(F) 実施科目回答者数	(G) 回答率 (F/E)
(1) 語学	18	15	83.3%	312	270	86.5%
(2) 社会と文化	24	24	100.0%	1,254	987	78.7%
(3-1) 専門基礎講義科目	6	6	100.0%	477	359	75.3%
(3-2) 専門基礎実習科目	8	8	100.0%	225	170	75.6%
(4) 専門関連科目	34	34	100.0%	1,801	1,080	60.0%
(5) 商学科専門科目	32	31	96.9%	601	396	65.9%
(6) 観光産業学科専門科目	18	17	94.4%	268	189	70.5%
(7) 専門キャリアアップ科目	16	15	93.8%	487	329	67.6%
(8) 教職に関する科目	8	8	100.0%	71	64	90.1%
(9) 留学生プログラム	5	5	100.0%	48	33	68.8%
合計	169	163	96.4%	5,544	3,877	69.9%

表 2 授業科目カテゴリー別学年別回答者数内訳

授業科目カテゴリー	1年	2年	3年	4年	留学生	無回答	合計
(1) 語学	184	77	3			6	270
(2) 社会と文化	846	7	30	32	36	36	987
(3-1) 専門基礎講義科目		332	3		13	11	359
(3-2) 専門基礎実習科目		164	1			5	170
(4) 専門関連科目		680	262	84	21	33	1,080
(5) 商学科専門科目			338	47	8	3	396
(6) 観光産業学科専門科目			167	10	9	3	189
(7) 専門キャリアアップ科目		61	218	42	3	5	329
(8) 教職に関する科目		36	13	11		4	64
(9) 留学生プログラム					33		33
合計	1,030	1,357	1,035	226	123	106	3,877



授業コード 科目名

Q 2 1 この授業でとくに良かった点は何ですか。

--

Q 2 2 この授業でとくに改善してほしい点は何ですか。

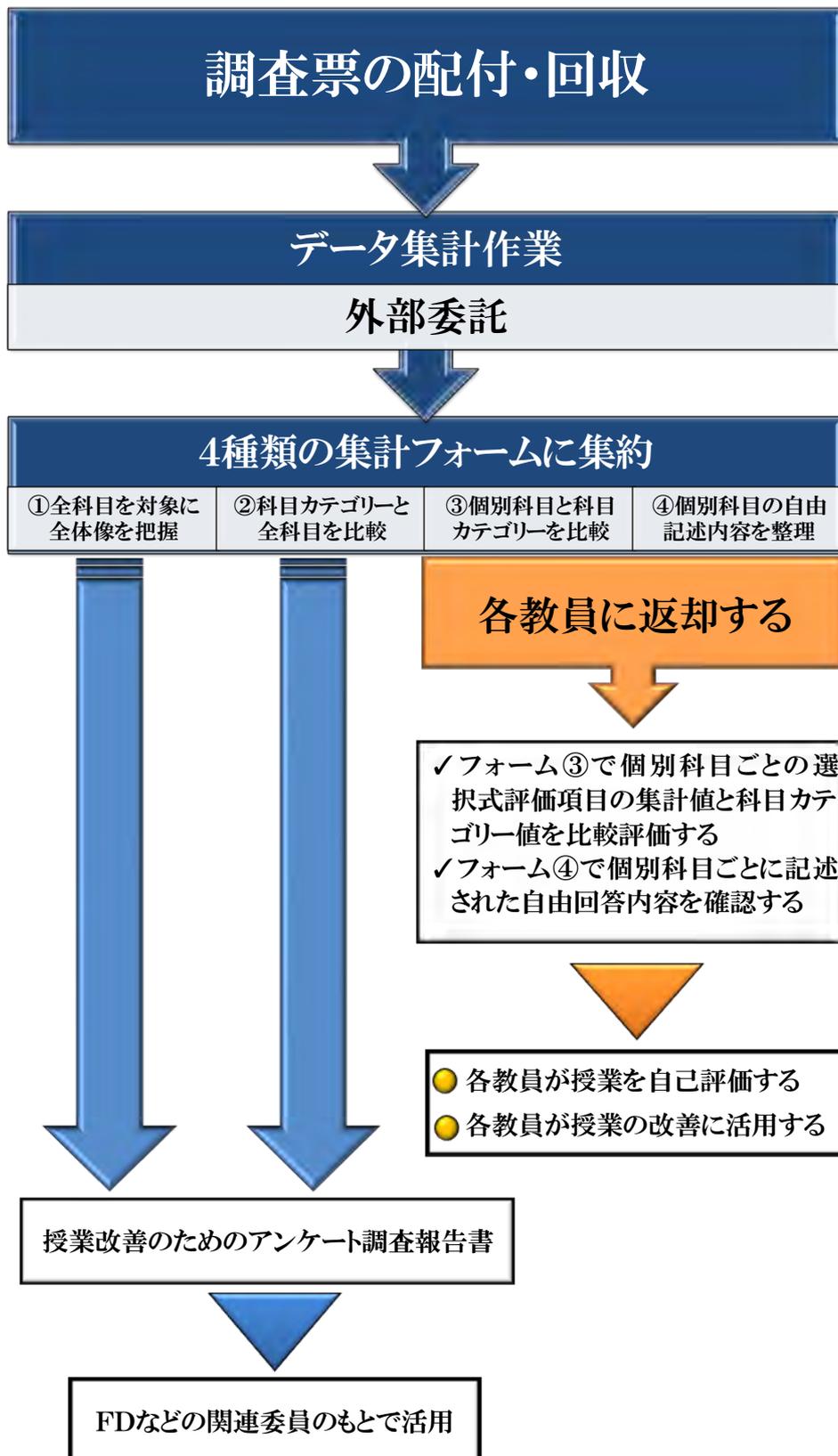
--

Q 2 3 その他の意見・要望があればご記入下さい。(誹謗・中傷はアンケートの主旨に反しますので、ご注意ください。)

--

## 5. 調査結果の集計・分析と授業改善に向けた結果の活用について

既述したように、この調査の目的は各授業の成果・効果・到達点、さらに改善点などについて、学生から提供された授業の評価データを全科目、科目カテゴリー、教員個々を単位にして集計・分析し、結果を授業の自己点検・自己評価、授業改善のための参考資料として活用することにあります。今回のアンケート調査結果と授業改善に向けた活用の仕組みは以下の通りです。



授業アンケート結果集計表

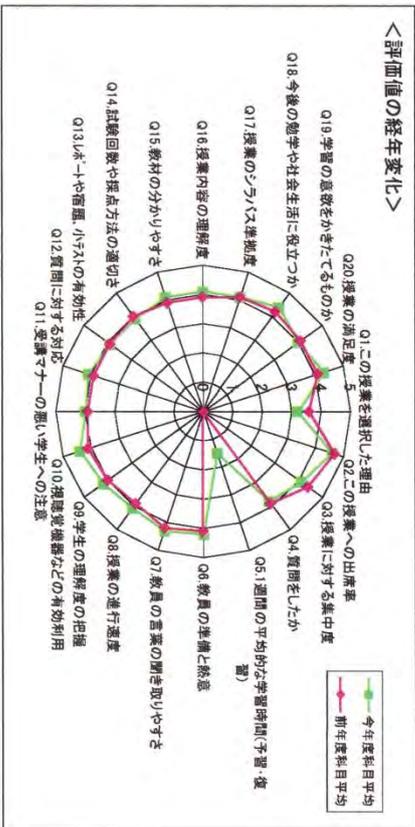
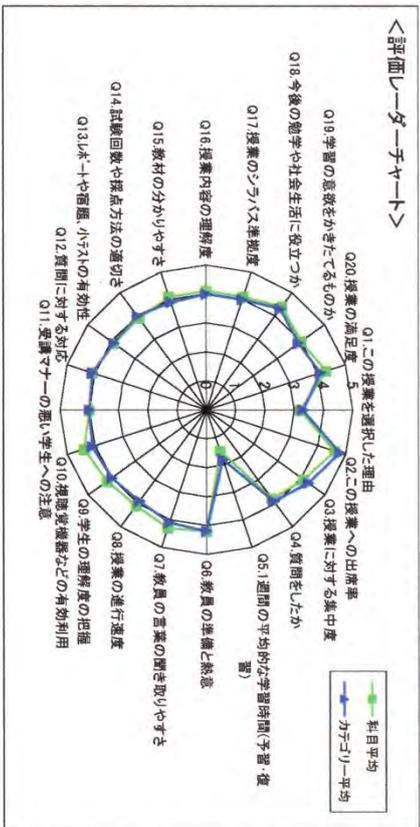
(教員返却用集計フォーム③サンプル)

20XX年度前期 北海商科大学

教員名	(教員コード) 教員名	履修者数	XX名
科目名	(科目コード) 科目名	回収数	YY枚
カテゴリー	(カテゴリーNO) カテゴリー名	回収率	ZZ.Z%

質問内容	回答分布(人数と平均値・標準偏差)					上段:平均値	下段:標準偏差
	5	4	3	2	1		
01. この授業を選択した理由	0	3	13	0	0	3.2	3.3
	0.0%	18.8%	81.3%	0.0%	0.0%	0.39	0.57
02. この授業への出席率	9	7	0	0	0	4.6	4.8
	56.3%	43.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.50	0.44
03. 授業に対する集中度	2	14	0	0	0	4.1	4.3
	12.5%	87.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.33	0.79
04. 質問をしたか	2	11	1	2	0	3.8	3.9
	12.5%	68.8%	6.3%	12.5%	0.0%	0.81	1.03
05. 1週間の平均的な学習時間(予習・復習)	0	1	3	10	1	1.5	1.8
	0.0%	6.3%	18.8%	62.5%	6.3%	0.89	1.30
06. 教員の準備と熱意	6	7	3	0	0	4.2	4.2
	37.5%	43.8%	18.8%	0.0%	0.0%	0.73	0.94
07. 教員の言葉の聞き取りやすさ	7	6	3	0	0	4.3	4.1
	43.8%	37.5%	18.8%	0.0%	0.0%	0.75	0.96
08. 授業の進行速度	6	6	3	1	0	4.1	3.9
	37.5%	37.5%	18.8%	6.3%	0.0%	0.90	1.00
09. 学生の理解度の把握	6	7	3	0	0	4.2	4.0
	37.5%	43.8%	18.8%	0.0%	0.0%	0.73	0.98
10. 視聴覚機器などの有効利用	8	6	2	0	0	4.4	4.1
	50.0%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.70	0.84
11. 受講マナーの悪い学生への注意	4	7	4	4	0	4.0	4.0
	25.0%	43.8%	25.0%	25.0%	0.0%	0.63	0.83
12. 質問に対する対応	6	6	4	0	0	4.1	4.1
	37.5%	37.5%	25.0%	0.0%	0.0%	0.41	0.88
13. 小テストや宿題、小テストの有効性	3	8	3	1	0	3.9	3.9
	18.8%	50.0%	18.8%	6.3%	0.0%	0.81	0.91
14. 試験回数や採点方法の適切さ	3	9	4	0	0	3.9	4.0
	18.8%	56.3%	25.0%	0.0%	0.0%	0.66	0.90
15. 教材の分かりやすさ	6	6	4	0	0	4.1	3.9
	37.5%	37.5%	25.0%	0.0%	0.0%	0.78	0.91
16. 授業内容の理解度	5	7	4	0	0	4.1	4.0
	31.3%	43.8%	25.0%	0.0%	0.0%	0.75	0.91
17. 授業のシラバス準拠度	3	9	2	0	0	2	4.0
	18.8%	56.3%	12.5%	0.0%	0.0%	0.59	0.88
18. 今後の勉学や社会生活に役立つか	9	5	2	0	0	4.4	4.3
	56.3%	31.3%	12.5%	0.0%	0.0%	0.71	0.85
19. 学習の意欲をかきたてるものか	3	10	3	0	0	4.0	3.9
	18.8%	62.5%	18.8%	0.0%	0.0%	0.61	0.89
20. 授業の満足度	8	5	3	0	0	4.3	4.1
	50.0%	31.3%	18.8%	0.0%	0.0%	0.77	0.95

※標準偏差の大小は、回答のバラツキの大小を表す。



6. 教員返却用集計フォーム

各教員に返却された前ページの集計フォーム③、④のサンプルを以下に掲げます。

# 自由記述一覧

(教員返却用集計フォーム④ サンプル)

20XX年度前期 北海商科大学

教員名：( 教員コード ) 教員名

科目名：( 科目コード ) 科目名

Q21 この授業でとくに良かった点は何ですか。

項番	内 容
1	配布プリントがとても見やすく、理解しやすかった。また授業もわからない部分はしっかり教えてくれた。

Q22 この授業でとくに改善してほしい点は何ですか。

項番	内 容
1	意見がありませんでした。

Q23 その他の意見・要望があればご記入下さい。(誹謗・中傷はアンケートの主旨に反しますので、ご留意下さい。)

項番	内 容
1	XXXXの資格を持っていたら、単位認定などの優遇があれば良いと思う。



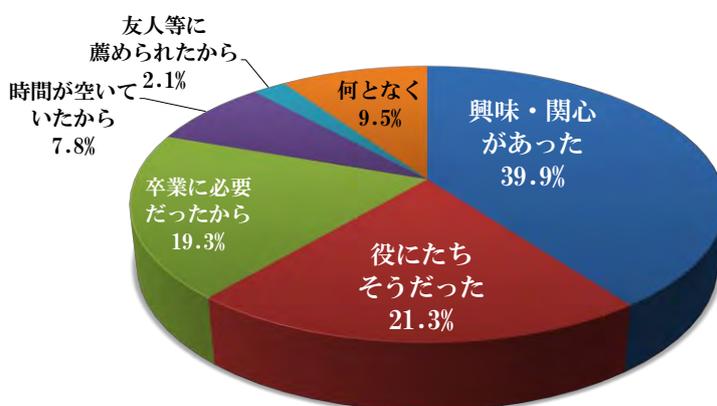
## II. 集計結果について

### 1. 全科目の単純集計結果について

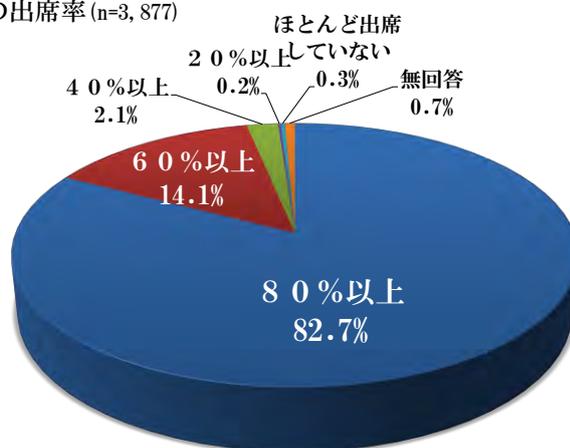
ここでの集計表は、評価項目別の回答結果を単純に集計したものです。表では評価値として平均値を算出していますが、これは評価項目別に回答結果を評価点（1～5点）で加重平均したものです。また平均値の下段の標準偏差は、回答のバラツキの大小を表しています。各評価項目の平均値は「5」に近ければ良好な評価となり、標準偏差は小さければ回答のバラツキが小さいことを表します。したがって、評価平均値が「5」に近く標準偏差が小さいほど優良な評価を意味することになります。一方、レーダーチャートに表示されている平均値では、評価項目別の評価の良否と全評価項目のバランスを同時に検討することができます。

#### (1) 講義の選択動機と出席率について (Q1、Q2)

Q1. 授業を選択した理由 (n=3,877)



Q2. 授業への出席率 (n=3,877)



#### (2) 学生の受講姿勢 (Q3～Q5) と授業評価 (Q6～Q20) について

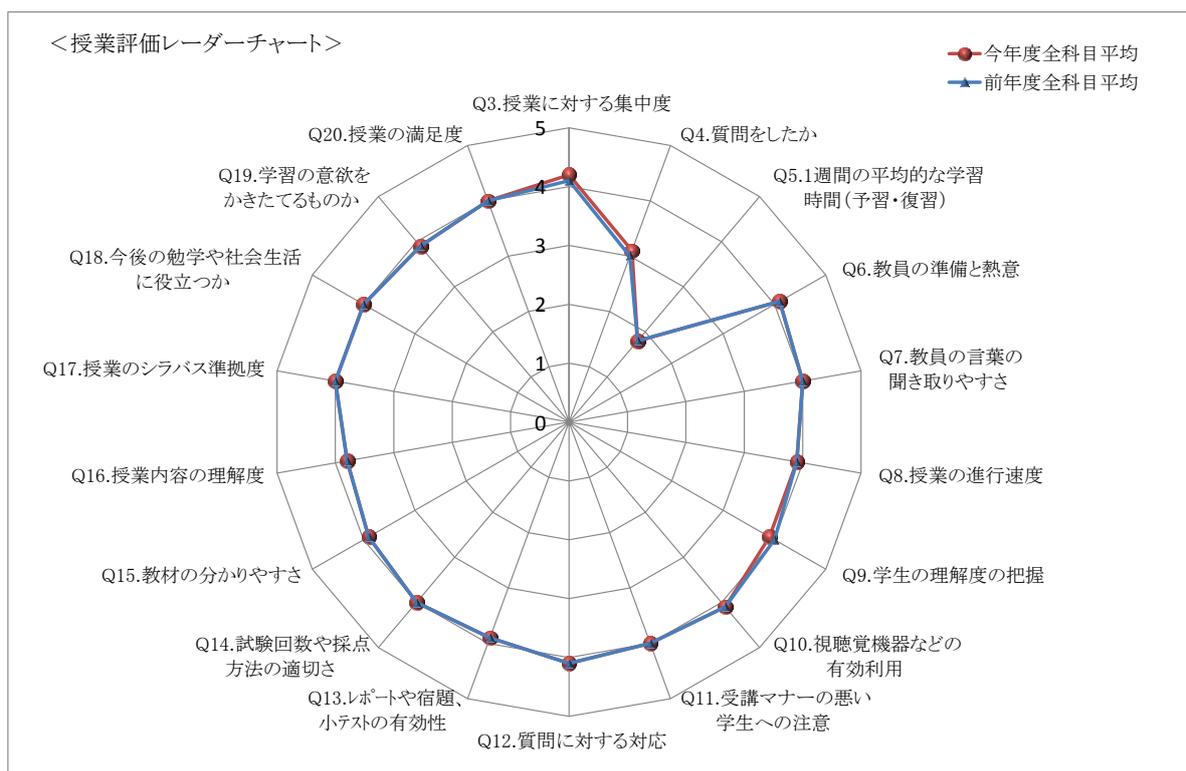
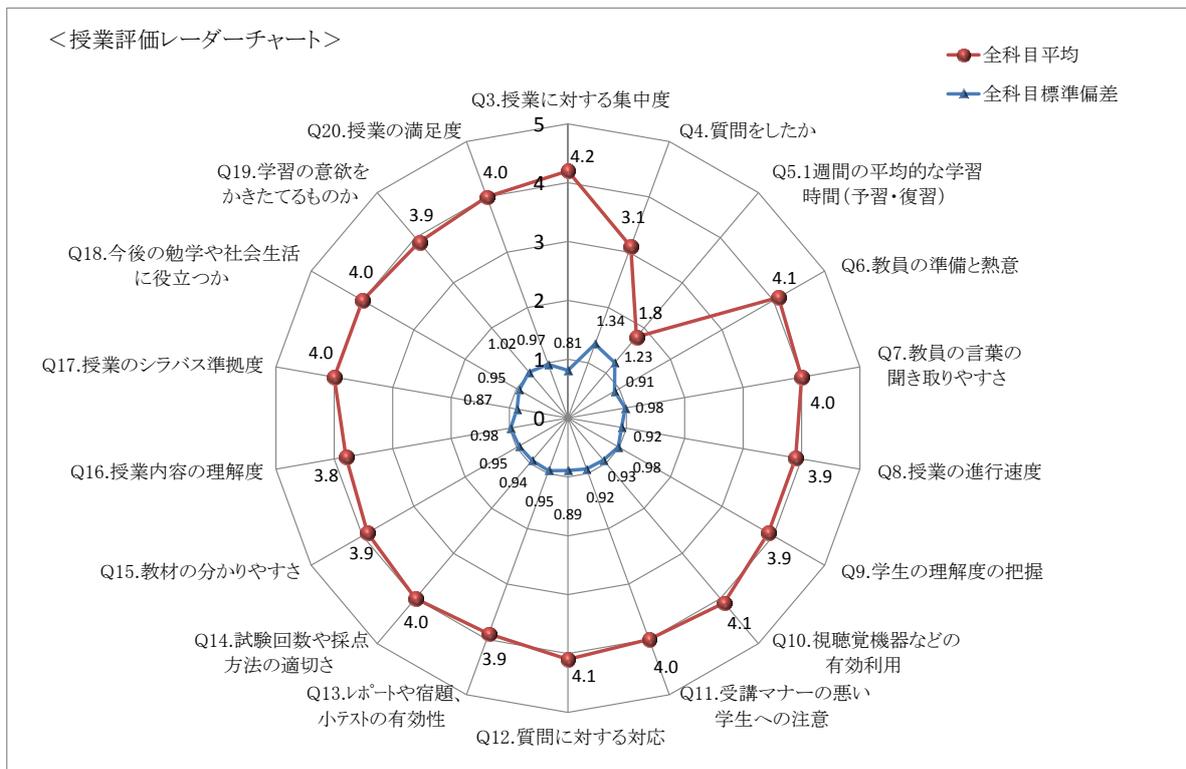
Q3～Q5までは、学生の授業に対する受講姿勢に関する質問です。「Q3. 授業に対する集中度」は全科目の平均で「4.2」でしたが、授業に対する積極性を問う「Q4. 質問をしたか」については、「3.1」でQ3に比較すると低い値であり、積極性に問題点がありそうです。一方、学習に対する主体性を問う「Q5. 1週間の平均的な学習時間(予習・復習)」では、「1時間未満」とした回答が59.5%と最も多く、以下「1時間以上2時間未満」が18.9%、「2時間以上3時間未満」が7.6%と続き、「4時間以上」は回答者全体の8.2%に止まりました。このことから依然として全般的に学習時間が不足しているように思われます。ただしQ4、Q5については、標準偏差が1.34、1.23であり、他の質問項目に比較して大きいことから、受講姿勢には個人差がみられます (p.9参照)。

Q6～Q20までの授業評価については以下の通りです。「Q16. 授業内容の理解度」の平均値が3.8、

「Q8. 授業の進行速度」「Q9. 学生の理解度の把握」「Q13. レポートや宿題、小テストの有効性」「Q15. 教材の分かりやすさ」「Q19. 学習の意欲をかきたてるものか」の平均値は「3.9」でしたが、その他の項目では、「Q6. 教員の準備と熱意」「Q10. 視聴覚機器などの有効利用」「Q12. 質問に対する対応」が「4.1」であった以外は、いずれも「4.0」でした。結果として、多くの項目で今年度の全科目平均は、前年度全科目平均と同様でした。なお、各回答のバラツキを表す標準偏差は、Q4とQ5以外は概ね「0.9～1.0」の近傍にあり、質問項目間で大きな差は認められません。

質問内容	回答分布(人数と平均値・標準偏差)					上段: 平均値 下段: 標準偏差	
	5	4	3	2	1	無回答	全科平均
Q3.授業に対する集中度	1,390	1,787	481	119	24	76	4.2
	35.9%	46.1%	12.4%	3.1%	0.6%	2.0%	0.81
Q4.質問をしたか	603	880	1,003	476	709	206	3.1
	15.6%	22.7%	25.9%	12.3%	18.3%	5.3%	1.34
Q5.1週間の平均的な学習時間(予習・復習)	319	107	296	734	2,307	114	1.8
	8.2%	2.8%	7.6%	18.9%	59.5%	2.9%	1.23
Q6.教員の準備と熱意	1,557	1,294	794	76	59	97	4.1
	40.2%	33.4%	20.5%	2.0%	1.5%	2.5%	0.91
Q7.教員の言葉の聞き取りやすさ	1,424	1,297	844	137	94	81	4.0
	36.7%	33.5%	21.8%	3.5%	2.4%	2.1%	0.98
Q8.授業の進行速度	1,228	1,317	1,048	108	55	121	3.9
	31.7%	34.0%	27.0%	2.8%	1.4%	3.1%	0.92
Q9.学生の理解度の把握	1,280	1,241	1,007	123	93	133	3.9
	33.0%	32.0%	26.0%	3.2%	2.4%	3.4%	0.98
Q10.視聴覚機器などの有効利用	1,538	1,232	852	76	67	112	4.1
	39.7%	31.8%	22.0%	2.0%	1.7%	2.9%	0.93
Q11.受講マナーの悪い学生への注意	1,377	1,253	959	78	59	151	4.0
	35.5%	32.3%	24.7%	2.0%	1.5%	3.9%	0.92
Q12.質問に対する対応	1,382	1,289	883	47	47	229	4.1
	35.6%	33.2%	22.8%	1.2%	1.2%	5.9%	0.89
Q13.レポートや宿題、小テストの有効性	1,157	1,204	1,101	85	77	253	3.9
	29.8%	31.1%	28.4%	2.2%	2.0%	6.5%	0.95
Q14.試験回数や採点方法の適切さ	1,168	1,172	972	81	67	417	4.0
	30.1%	30.2%	25.1%	2.1%	1.7%	10.8%	0.94
Q15.教材の分かりやすさ	1,254	1,238	1,062	106	69	148	3.9
	32.3%	31.9%	27.4%	2.7%	1.8%	3.8%	0.95
Q16.授業内容の理解度	1,114	1,287	1,095	173	88	120	3.8
	28.7%	33.2%	28.2%	4.5%	2.3%	3.1%	0.98
Q17.授業のシラバス準拠度	1,259	1,192	969	29	32	396	4.0
	32.5%	30.7%	25.0%	0.7%	0.8%	10.2%	0.87
Q18.今後の勉学や社会生活に役立つか	1,345	1,228	930	95	70	209	4.0
	34.7%	31.7%	24.0%	2.5%	1.8%	5.4%	0.95
Q19.学習の意欲をかきたてるものか	1,211	1,160	1,116	129	128	133	3.9
	31.2%	29.9%	28.8%	3.3%	3.3%	3.4%	1.02
Q20.授業の満足度	1,395	1,279	893	113	88	109	4.0
	36.0%	33.0%	23.0%	2.9%	2.3%	2.8%	0.97

一方、Q21～Q23 の自由記述欄への回答に関しては以下の通りです。「Q21. この授業で特に良かった点は何ですか」との問いに対しては、全体で1,006件の回答があり、前年比で194件増加しました。また、「Q22. この授業で特に改善して欲しい点は何ですか」の問いに関しては、回答が410件でQ21の約40.8%に止まり、前年度比で25件増加しました。



他方、「Q23. その他の意見・要望があれば記入してください」については198件の回答が寄せられ、前年度から59件増加しました。これらの回答内容については、後述の科目カテゴリー別のアンケート結果欄において個別にコメントされます。

なお、既述の通りこれら自由回答欄の内容は「集計フォーム④」として整理され、「集計フォーム③」とともに各科目の担当教員に返却されており、今後の授業改善に向けた参考資料として活用されます。

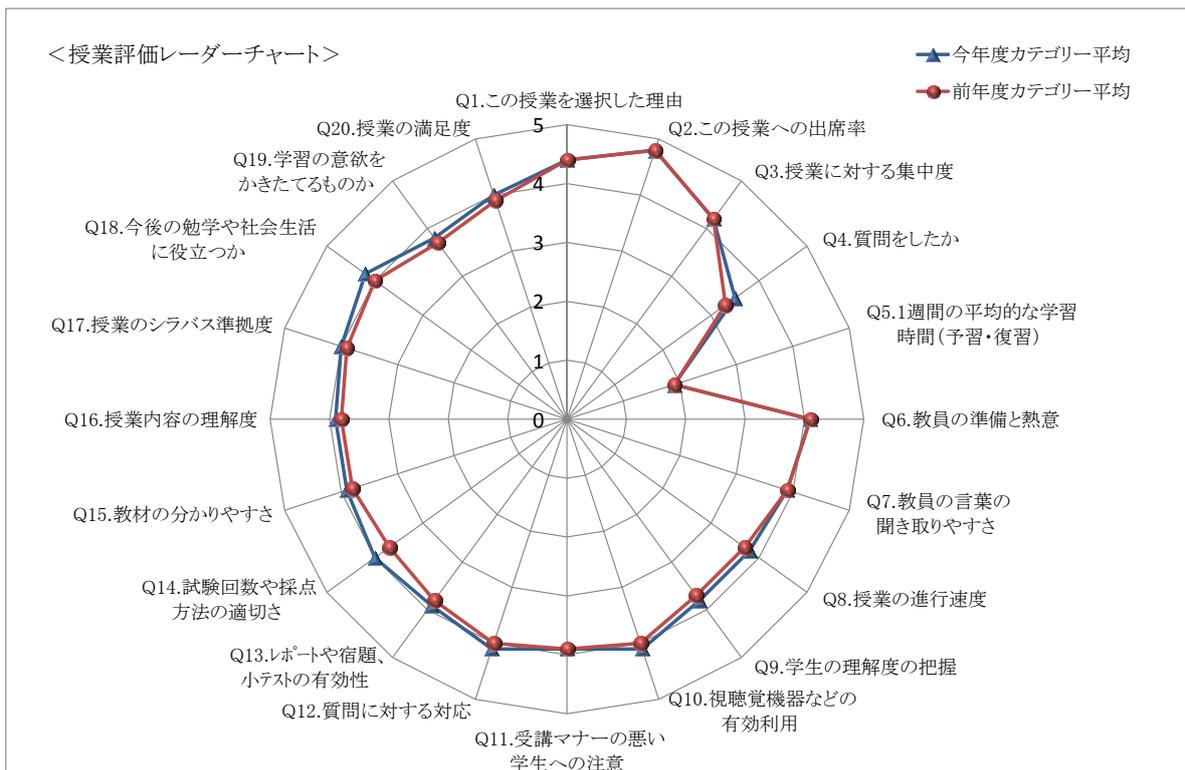
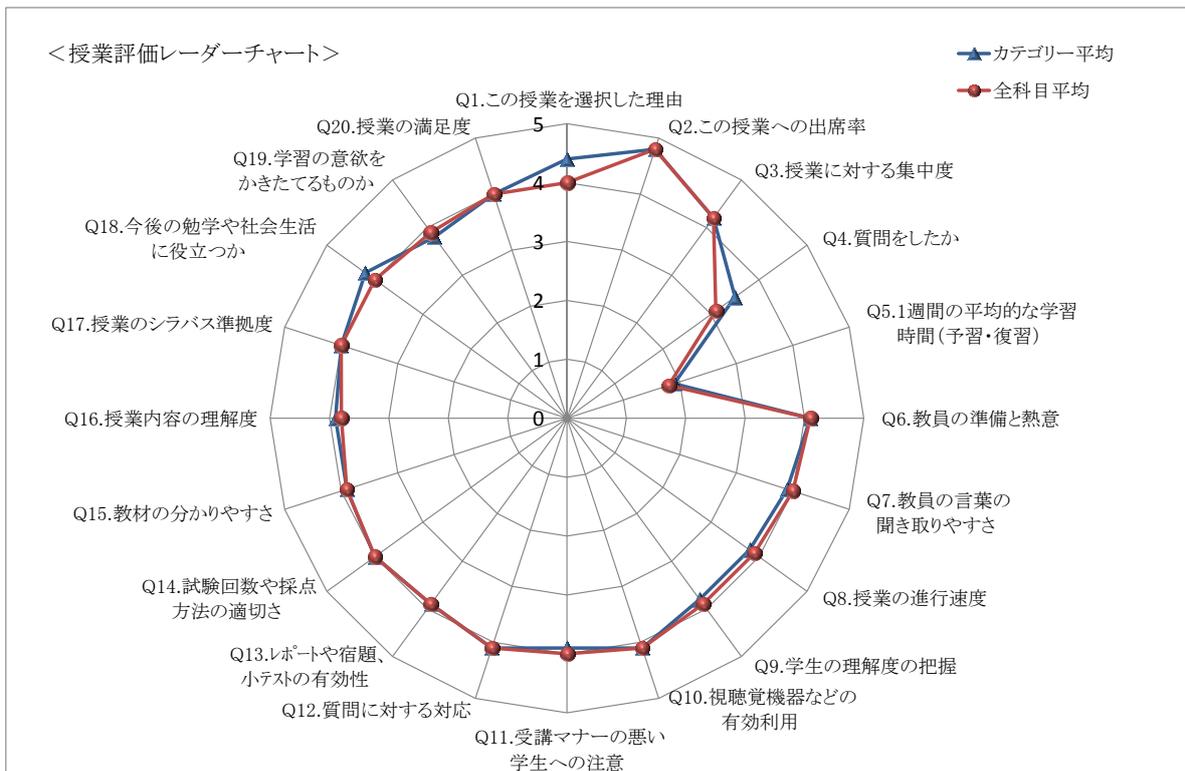
## 2. 各科目カテゴリーの単純集計結果について

ここからは、科目カテゴリーごとに全科目との比較を通して単純集計結果を検討します。なお、「留学生プログラム」カテゴリーは検討対象としていません。

### <異文化交流科目：語学>

異文化交流科目のうち語学における「授業評価」の全体的な傾向は、以下の表やレーダーチャートからわかるように、ほぼ平均と一致し例年通りといえます。その中でもっとも平均を上回る評価が与えられたものは、「Q4. 質問をしたか」です。昨年この項目がもっとも高かったのですが、今年はさらに上昇しています。少人数授業であることに加え、教員が質疑応答と反復練習を組み込んだ講義展開をしていることが要因でしょう。前年度との比較ではもう一点「Q14. 試験回数や採点方法の適切さ」がより高く出ています。適宜テストを行い学力把握に努めているのが学生にも伝わっている証拠と思われる、昨年の反省が踏まえられ、授業改善につながったと言えるでしょう。

質問内容	回答分布(人数と平均値・標準偏差)						上段: 平均値 下段: 標準偏差	
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全科平均
Q1.この授業を選択した理由	129 47.8%	84 31.1%	34 12.6%	2 0.7%	0 0.0%	21 7.8%	4.4 0.74	4.0 1.10
Q2.この授業への出席率	224 83.0%	43 15.9%	3 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.8 0.41	4.8 0.50
Q3.授業に対する集中度	89 33.0%	139 51.5%	34 12.6%	5 1.9%	0 0.0%	3 1.1%	4.2 0.71	4.2 0.81
Q4.質問をしたか	41 15.2%	109 40.4%	66 24.4%	35 13.0%	16 5.9%	3 1.1%	3.5 1.09	3.1 1.34
Q5.1週間の平均的な学習時間(予習・復習)	18 6.7%	9 3.3%	29 10.7%	85 31.5%	127 47.0%	2 0.7%	1.9 1.15	1.8 1.23
Q6.教員の準備と熱意	106 39.3%	102 37.8%	52 19.3%	4 1.5%	4 1.5%	2 0.7%	4.1 0.88	4.1 0.91
Q7.教員の言葉の聞き取りやすさ	82 30.4%	97 35.9%	75 27.8%	8 3.0%	4 1.5%	4 1.5%	3.9 0.92	4.0 0.98
Q8.授業の進行速度	65 24.1%	99 36.7%	77 28.5%	17 6.3%	4 1.5%	8 3.0%	3.8 0.94	3.9 0.92
Q9.学生の理解度の把握	70 25.9%	95 35.2%	74 27.4%	18 6.7%	5 1.9%	8 3.0%	3.8 0.98	3.9 0.98
Q10.視聴覚機器などの有効利用	106 39.3%	99 36.7%	52 19.3%	4 1.5%	3 1.1%	6 2.2%	4.1 0.86	4.1 0.93
Q11.受講マナーの悪い学生への注意	86 31.9%	89 33.0%	81 30.0%	6 2.2%	3 1.1%	5 1.9%	3.9 0.91	4.0 0.92
Q12.質問に対する対応	97 35.9%	108 40.0%	52 19.3%	2 0.7%	1 0.4%	10 3.7%	4.1 0.79	4.1 0.89
Q13.レポートや宿題、小テストの有効性	76 28.1%	99 36.7%	73 27.0%	7 2.6%	4 1.5%	11 4.1%	3.9 0.90	3.9 0.95
Q14.試験回数や採点方法の適切さ	81 30.0%	91 33.7%	72 26.7%	4 1.5%	1 0.4%	21 7.8%	4.0 0.85	4.0 0.94
Q15.教材の分かりやすさ	74 27.4%	96 35.6%	84 31.1%	5 1.9%	3 1.1%	8 3.0%	3.9 0.88	3.9 0.95
Q16.授業内容の理解度	61 22.6%	116 43.0%	76 28.1%	9 3.3%	1 0.4%	7 2.6%	3.9 0.82	3.8 0.98
Q17.授業のシラバス準拠度	75 27.8%	91 33.7%	68 25.2%	2 0.7%	1 0.4%	33 12.2%	4.0 0.82	4.0 0.87
Q18.今後の勉学や社会生活に役立つか	109 40.4%	99 36.7%	43 15.9%	4 1.5%	2 0.7%	13 4.8%	4.2 0.83	4.0 0.95
Q19.学習の意欲をかきたてるものか	80 29.6%	88 32.6%	74 27.4%	12 4.4%	8 3.0%	8 3.0%	3.8 1.01	3.9 1.02
Q20.授業の満足度	80 29.6%	115 42.6%	62 23.0%	5 1.9%	4 1.5%	4 1.5%	4.0 0.86	4.0 0.97



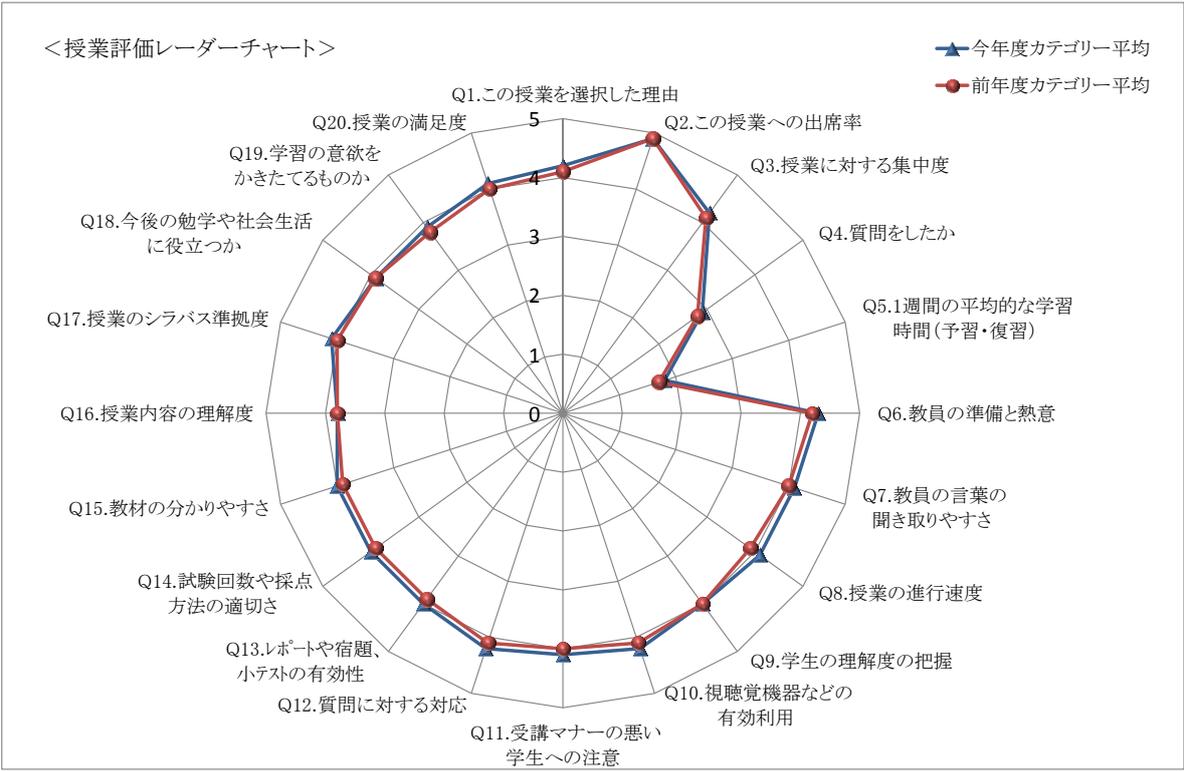
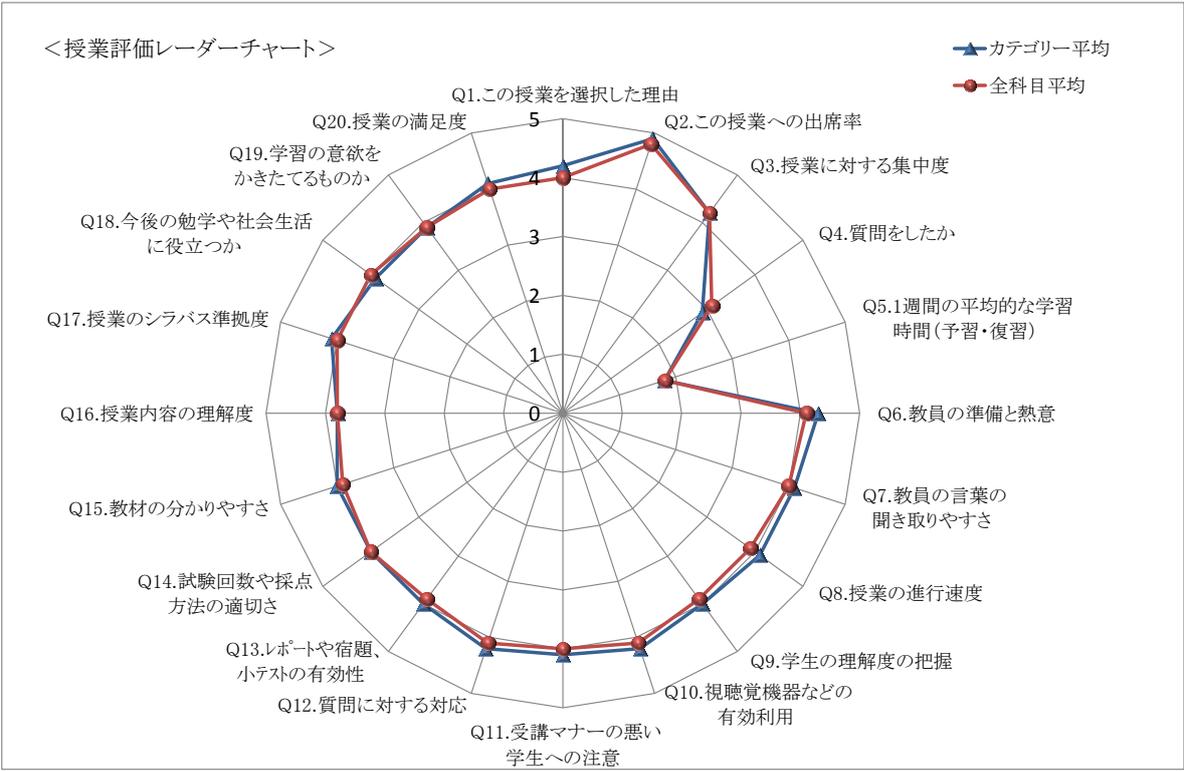
「自由記述」においては、「グループワークやペアワークが多く、コミュニケーションがとりやすい」「ネイティブの発音が身につく」など、共同作業を通じ楽しく学んだ様子が窺えます。学ぶ楽しさを実感できたとする記述が多くありました。入学間もない学生同士の交流が盛んになり友人ができる契機になっているという副次的効果も大きいと思われます。

## <異文化交流科目：社会と文化>

異文化交流科目のうち、「社会と文化」についての科目には、講義科目とゼミナールが含まれています。「全科目平均」と比較したレーダーチャートを見ると、ほぼ平均と一致し、大きな相違を示す項目はありません。前年度と比較しても、ほとんどの項目において前年度と大きな変化はみられませんが、多くの項目でわずかに上昇はしています。問題点はこれも昨年と同じく「Q5. 一週間の平均的な学習時間(予習・復習)」が非常に低い水準であることです。

「自由記述」においては、「授業ごとにプリントを作成して下さる」「説明がわかりやすい」、「音楽や映像もとりにいれてくれ興味がわいた」「質問に丁寧に回答していただいた」という記述が多くあり、視聴覚教材の有効利用、コメントカードなどの教員の具体的工夫が推し量れるものが多くありました。一方、私語する学生に対する不満が若干みられたのが心配な点です。教室の広さと学生数などの環境面と共に教員一人一人が注意していくことが必要でしょう。

質問内容	回答分布(人数と平均値・標準偏差)						上段: 平均値	下段: 標準偏差
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全科平均
Q1.この授業を選択した理由	501	142	64	83	47	150	4.2	4.0
	50.8%	14.4%	6.5%	8.4%	4.8%	15.2%	1.25	1.10
Q2.この授業への出席率	899	70	10	2	3	3	4.9	4.8
	91.1%	7.1%	1.0%	0.2%	0.3%	0.3%	0.41	0.50
Q3.授業に対する集中度	398	451	92	28	7	11	4.2	4.2
	40.3%	45.7%	9.3%	2.8%	0.7%	1.1%	0.79	0.81
Q4.質問をしたか	159	172	252	156	197	51	2.9	3.1
	16.1%	17.4%	25.5%	15.8%	20.0%	5.2%	1.37	1.34
Q5.1週間の平均的な学習時間(予習・復習)	97	22	85	165	587	31	1.8	1.8
	9.8%	2.2%	8.6%	16.7%	59.5%	3.1%	1.30	1.23
Q6.教員の準備と熱意	474	292	174	21	5	21	4.3	4.1
	48.0%	29.6%	17.6%	2.1%	0.5%	2.1%	0.86	0.91
Q7.教員の言葉の聞き取りやすさ	425	297	204	31	16	14	4.1	4.0
	43.1%	30.1%	20.7%	3.1%	1.6%	1.4%	0.95	0.98
Q8.授業の進行速度	367	315	252	20	7	26	4.1	3.9
	37.2%	31.9%	25.5%	2.0%	0.7%	2.6%	0.89	0.92
Q9.学生の理解度の把握	374	278	263	26	16	30	4.0	3.9
	37.9%	28.2%	26.6%	2.6%	1.6%	3.0%	0.96	0.98
Q10.視聴覚機器などの有効利用	433	278	209	19	14	34	4.2	4.1
	43.9%	28.2%	21.2%	1.9%	1.4%	3.4%	0.93	0.93
Q11.受講マナーの悪い学生への注意	414	289	225	20	13	26	4.1	4.0
	41.9%	29.3%	22.8%	2.0%	1.3%	2.6%	0.93	0.92
Q12.質問に対する対応	420	303	207	7	8	42	4.2	4.1
	42.6%	30.7%	21.0%	0.7%	0.8%	4.3%	0.86	0.89
Q13.レポートや宿題、小テストの有効性	329	287	275	21	11	64	4.0	3.9
	33.3%	29.1%	27.9%	2.1%	1.1%	6.5%	0.92	0.95
Q14.試験回数や採点方法の適切さ	319	261	253	10	5	139	4.0	4.0
	32.3%	26.4%	25.6%	1.0%	0.5%	14.1%	0.88	0.94
Q15.教材の分かりやすさ	354	283	274	25	12	39	4.0	3.9
	35.9%	28.7%	27.8%	2.5%	1.2%	4.0%	0.94	0.95
Q16.授業内容の理解度	311	288	290	52	25	21	3.8	3.8
	31.5%	29.2%	29.4%	5.3%	2.5%	2.1%	1.02	0.98
Q17.授業のシラバス準拠度	387	278	233	6	3	80	4.1	4.0
	39.2%	28.2%	23.6%	0.6%	0.3%	8.1%	0.85	0.87
Q18.今後の勉学や社会生活に役立つか	333	279	266	36	16	57	3.9	4.0
	33.7%	28.3%	27.0%	3.6%	1.6%	5.8%	0.98	0.95
Q19.学習の意欲をかきたてるものか	344	259	307	29	27	21	3.9	3.9
	34.9%	26.2%	31.1%	2.9%	2.7%	2.1%	1.02	1.02
Q20.授業の満足度	402	296	228	29	17	15	4.1	4.0
	40.7%	30.0%	23.1%	2.9%	1.7%	1.5%	0.96	0.97

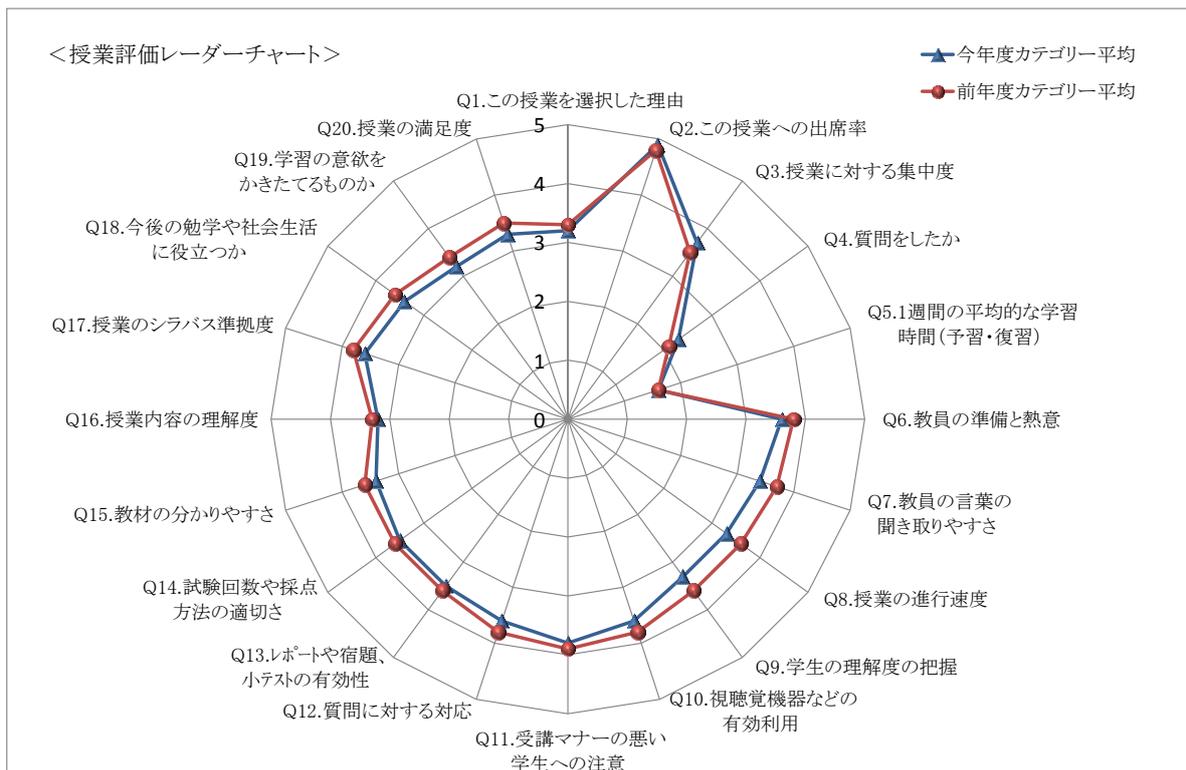
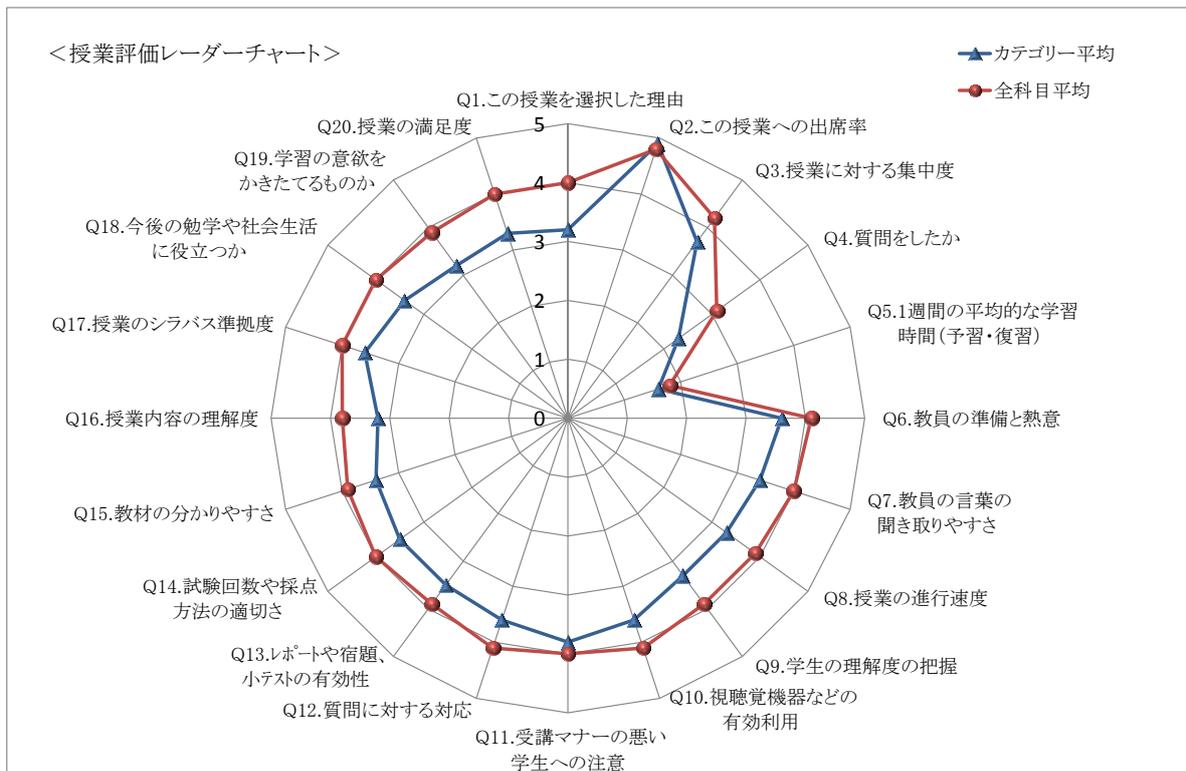


## <専門基礎講義科目>

専門基礎講義科目（「経済システム理論Ⅰ」および「経済と社会の仕組みⅠ」）のアンケート結果を、全科目の平均値と比較すると、個々の質問項目で評価値が全科目とほぼ同等である項目は、「Q2. 出席率」、「Q5. 予習・復習」、「Q11. 受講マナーの悪い学生への注意」の3項目だけでした。全科目の評価値を0.5ポイント下回っている項目は、「Q3. 授業への集中度」、「Q4. 教員の準備と熱意」、「Q10. 視聴覚機器などの有効利用」、「Q11. 質問に対する対応」、「Q14. 試験回数・採点方法の適切さ」、「Q15. 教材のわかりやすさ」の6項目でした。その他の項目は、全科目の評価値よりも0.6ポイント以上低くなっています。特に、「Q3. 質問をしたか」、「Q19. 学習意欲をかき立てるか」、「Q20. 授業の満足度」は0.7ポイント以上低い結果となっています。

次に、専門基礎講義科目の評価値を同科目の前年度のそれと比較してみると、経年比較のチャートが示すように、「Q2」、「Q6」の2項目を除く全項目で評価値が低下しました。近年の経年比較では、評価値はほぼ安定傾向にありましたが、今年度は特に、「Q6」～「Q9」の評価値の低下が目立っています。

質問内容	回答分布(人数と平均値・標準偏差)						上段: 平均値	下段: 標準偏差
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全科平均
Q1.この授業を選択した理由	31	21	300	4	0	27	3.2	4.0
	8.1%	5.5%	78.3%	1.0%	0.0%	7.0%	0.61	1.10
Q2.この授業への出席率	329	46	5	0	0	3	4.9	4.8
	85.9%	12.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.8%	0.39	0.50
Q3.授業に対する集中度	75	153	86	48	7	14	3.7	4.2
	19.6%	39.9%	22.5%	12.5%	1.8%	3.7%	1.00	0.81
Q4.質問をしたか	28	36	90	54	145	30	2.3	3.1
	7.3%	9.4%	23.5%	14.1%	37.9%	7.8%	1.31	1.34
Q5.1週間の平均的な学習時間(予習・復習)	22	9	27	66	251	8	1.6	1.8
	5.7%	2.3%	7.0%	17.2%	65.5%	2.1%	1.11	1.23
Q6.教員の準備と熱意	71	138	121	19	14	20	3.6	4.1
	18.5%	36.0%	31.6%	5.0%	3.7%	5.2%	0.98	0.91
Q7.教員の言葉の聞き取りやすさ	55	141	104	42	25	16	3.4	4.0
	14.4%	36.8%	27.2%	11.0%	6.5%	4.2%	1.09	0.98
Q8.授業の進行速度	52	96	160	40	19	16	3.3	3.9
	13.6%	25.1%	41.8%	10.4%	5.0%	4.2%	1.02	0.92
Q9.学生の理解度の把握	56	82	163	30	27	25	3.3	3.9
	14.6%	21.4%	42.6%	7.8%	7.0%	6.5%	1.07	0.98
Q10.視聴覚機器などの有効利用	82	106	147	17	15	16	3.6	4.1
	21.4%	27.7%	38.4%	4.4%	3.9%	4.2%	1.01	0.93
Q11.受講マナーの悪い学生への注意	85	144	114	12	8	20	3.8	4.0
	22.2%	37.6%	29.8%	3.1%	2.1%	5.2%	0.91	0.92
Q12.質問に対する対応	58	120	135	12	9	49	3.6	4.1
	15.1%	31.3%	35.2%	3.1%	2.3%	12.8%	0.90	0.89
Q13.レポートや宿題、小テストの有効性	52	102	142	18	19	50	3.5	3.9
	13.6%	26.6%	37.1%	4.7%	5.0%	13.1%	1.01	0.95
Q14.試験回数や採点方法の適切さ	67	98	127	30	15	46	3.5	4.0
	17.5%	25.6%	33.2%	7.8%	3.9%	12.0%	1.05	0.94
Q15.教材の分かりやすさ	60	92	167	25	15	24	3.4	3.9
	15.7%	24.0%	43.6%	6.5%	3.9%	6.3%	0.99	0.95
Q16.授業内容の理解度	46	86	161	43	23	24	3.2	3.8
	12.0%	22.5%	42.0%	11.2%	6.0%	6.3%	1.03	0.98
Q17.授業のシラバス準拠度	59	96	155	6	7	60	3.6	4.0
	15.4%	25.1%	40.5%	1.6%	1.8%	15.7%	0.88	0.87
Q18.今後の勉学や社会生活に役立つか	58	85	169	15	16	40	3.4	4.0
	15.1%	22.2%	44.1%	3.9%	4.2%	10.4%	0.98	0.95
Q19.学習の意欲をかき立てるものか	43	74	177	29	34	26	3.2	3.9
	11.2%	19.3%	46.2%	7.6%	8.9%	6.8%	1.06	1.02
Q20.授業の満足度	60	78	170	33	21	21	3.3	4.0
	15.7%	20.4%	44.4%	8.6%	5.5%	5.5%	1.04	0.97

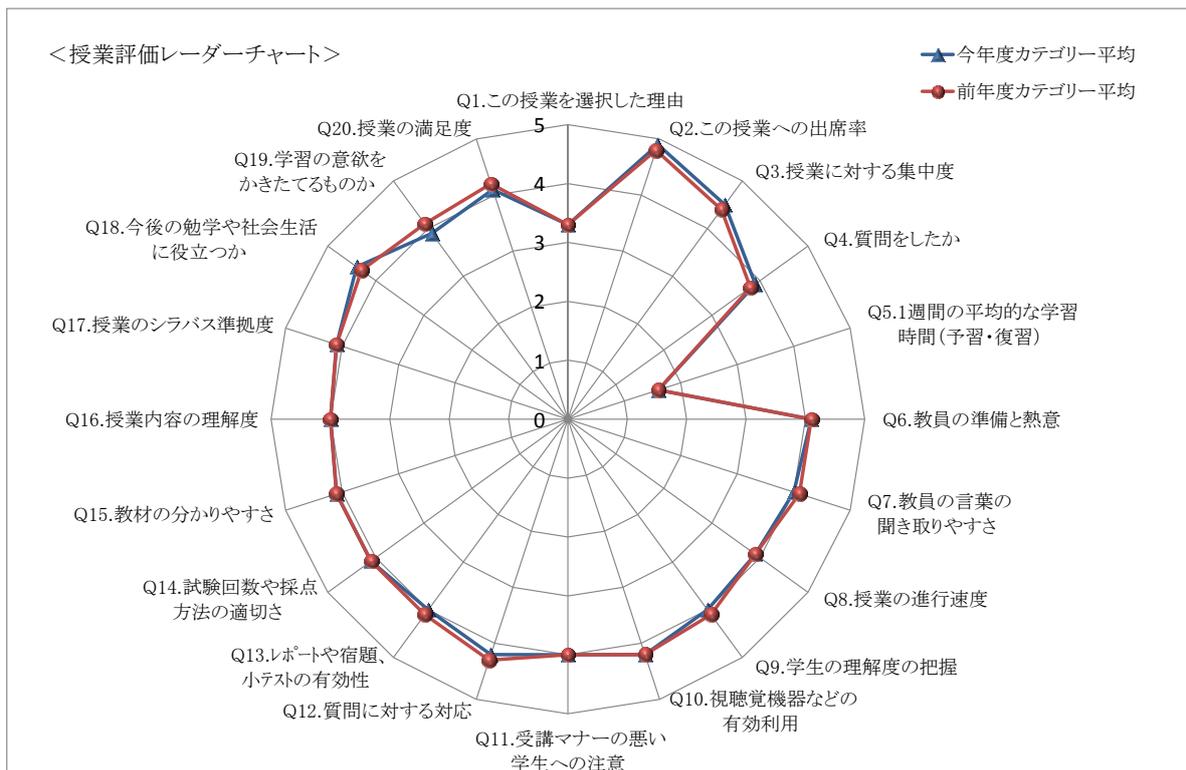
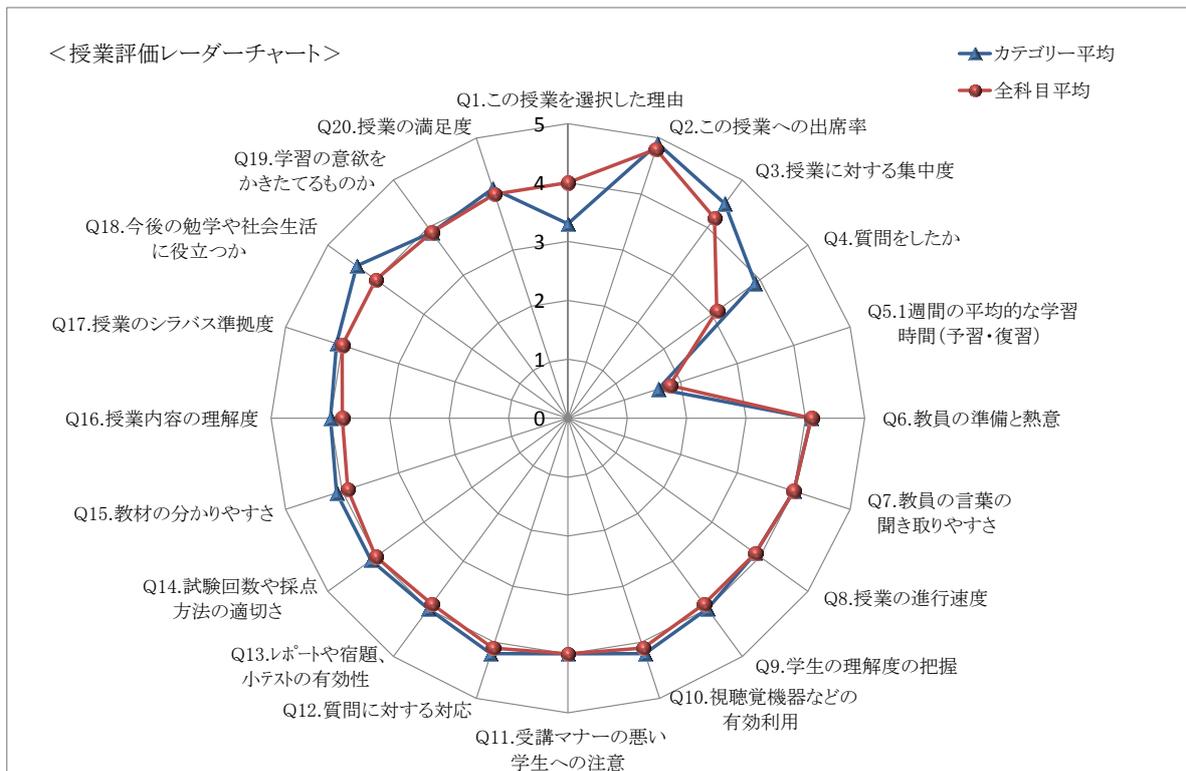


自由記述には、良かった点として、「レジユメが見やすくまとめられているので、後から見ても思い出しやすい」、「細かくテストすることにより、勉強するきっかけが生まれるのがよい」、「授業スピードが程よいと思う」、「説明の際の補足が多い」、「直接的に将来役立つことも学べる点」などがありました。改善してほしい点として、「必修であるにもかかわらず、先生によって方針が異なり、平等性に欠けている面があると思う」、「文字が少し見づらい」、「黒板の書き方をもう少しわかりやすく書いてほしい」、などがありました。

## <専門基礎実習科目>

専門基礎実習科目（コンピュータ・リテラシー I）に対する評価は、20 の評価項目うち全科目平均を下回ったのは 2 項目のみという結果になりました。毎年指摘していることではありますが、そのうち「Q1. この授業を選択した理由」は、本科目が選択科目ではなく必修科目であるので、実際に下回っているのは 1 項目だけです。その項目は、「Q5. 1 週間の平均的な学習時間（予習・復習）」で、全科目平均を 0.2 ポイント下回っています。これも、昨年度と同様です。科目における課題は学内の PC から提出するため、課題をコピーして自宅に持ち帰って処理することはほとんど無いためと思われます。高い評価には昨年度と同様に「Q4. 質問をしたか」があり、全科目平均に対してプラス 0.8 ポイントと高い数値を示しています（昨年度は全科目平均に対してプラス 0.3 ポイント）。受講生の積極的な参加態度が見て取れます。また、「Q18. 今後の勉学や社会生活に役立つか」も 0.4 ポイントと高い値を示す結果となっています。

質問内容	回答分布 (人数と平均値・標準偏差)						上段: 平均値	下段: 標準偏差
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全科平均
Q1.この授業を選択した理由	16	14	108	0	0	8	3.3	4.0
	11.0%	9.6%	74.0%	0.0%	0.0%	5.5%	0.67	1.10
Q2.この授業への出席率	129	13	2	0	0	2	4.9	4.8
	88.4%	8.9%	1.4%	0.0%	0.0%	1.4%	0.36	0.50
Q3.授業に対する集中度	87	47	7	1	0	4	4.5	4.2
	59.6%	32.2%	4.8%	0.7%	0.0%	2.7%	0.63	0.81
Q4.質問をしたか	37	64	26	10	4	5	3.9	3.1
	25.3%	43.8%	17.8%	6.8%	2.7%	3.4%	0.98	1.34
Q5.1週間の平均的な学習時間(予習・復習)	12	4	4	16	100	10	1.6	1.8
	8.2%	2.7%	2.7%	11.0%	68.5%	6.8%	1.24	1.23
Q6.教員の準備と熱意	49	57	32	2	1	5	4.1	4.1
	33.6%	39.0%	21.9%	1.4%	0.7%	3.4%	0.83	0.91
Q7.教員の言葉の聞き取りやすさ	50	54	28	5	4	5	4.0	4.0
	34.2%	37.0%	19.2%	3.4%	2.7%	3.4%	0.97	0.98
Q8.授業の進行速度	39	55	44	3	1	4	3.9	3.9
	26.7%	37.7%	30.1%	2.1%	0.7%	2.7%	0.85	0.92
Q9.学生の理解度の把握	47	62	28	5	1	3	4.0	3.9
	32.2%	42.5%	19.2%	3.4%	0.7%	2.1%	0.85	0.98
Q10.視聴覚機器などの有効利用	66	42	29	1	2	6	4.2	4.1
	45.2%	28.8%	19.9%	0.7%	1.4%	4.1%	0.89	0.93
Q11.受講マナーの悪い学生への注意	46	48	39	1	0	12	4.0	4.0
	31.5%	32.9%	26.7%	0.7%	0.0%	8.2%	0.81	0.92
Q12.質問に対する対応	51	68	17	3	1	6	4.2	4.1
	34.9%	46.6%	11.6%	2.1%	0.7%	4.1%	0.78	0.89
Q13.レポートや宿題、小テストの有効性	42	53	37	0	1	13	4.0	3.9
	28.8%	36.3%	25.3%	0.0%	0.7%	8.9%	0.81	0.95
Q14.試験回数や採点方法の適切さ	44	48	32	0	1	21	4.1	4.0
	30.1%	32.9%	21.9%	0.0%	0.7%	14.4%	0.82	0.94
Q15.教材の分かりやすさ	45	55	33	0	1	12	4.1	3.9
	30.8%	37.7%	22.6%	0.0%	0.7%	8.2%	0.80	0.95
Q16.授業内容の理解度	45	60	34	2	1	4	4.0	3.8
	30.8%	41.1%	23.3%	1.4%	0.7%	2.7%	0.82	0.98
Q17.授業のシラバス準拠度	41	52	28	0	2	23	4.1	4.0
	28.1%	35.6%	19.2%	0.0%	1.4%	15.8%	0.84	0.87
Q18.今後の勉学や社会生活に役立つか	74	50	16	1	0	5	4.4	4.0
	50.7%	34.2%	11.0%	0.7%	0.0%	3.4%	0.71	0.95
Q19.学習の意欲をかきたてるものか	34	65	38	0	1	8	3.9	3.9
	23.3%	44.5%	26.0%	0.0%	0.7%	5.5%	0.77	1.02
Q20.授業の満足度	49	65	24	1	1	6	4.1	4.0
	33.6%	44.5%	16.4%	0.7%	0.7%	4.1%	0.77	0.97



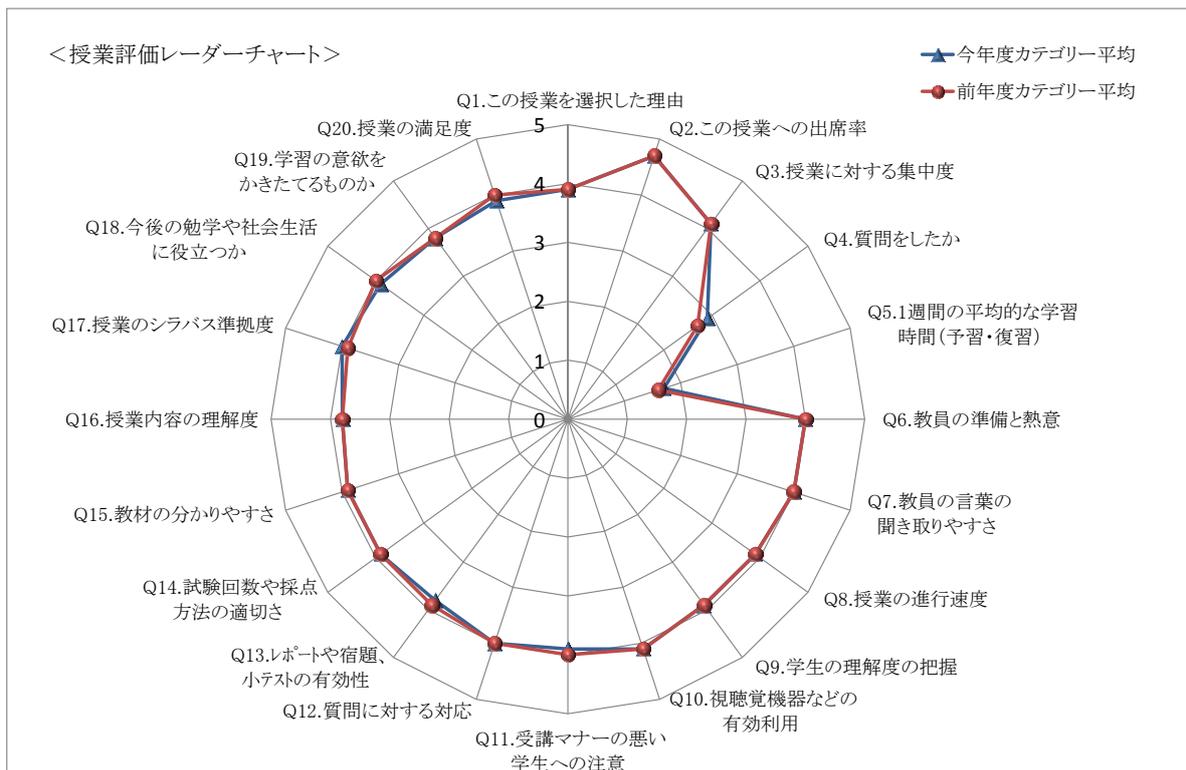
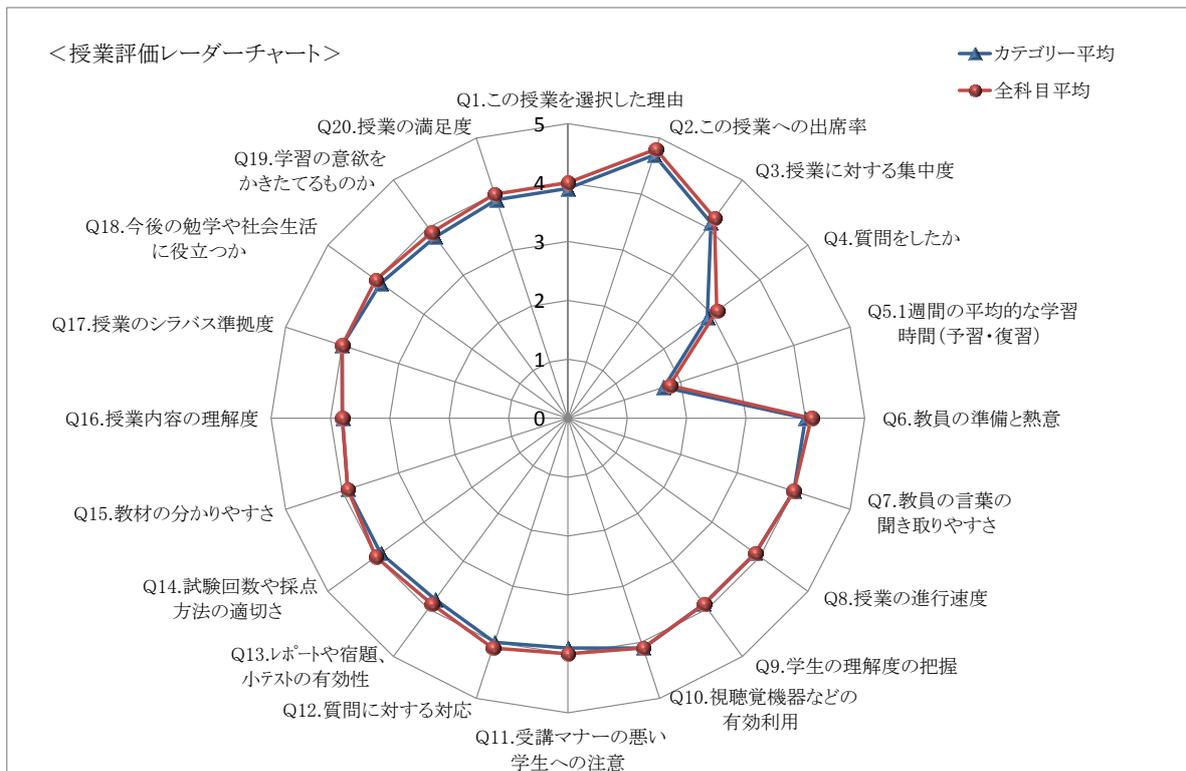
自由記述の項目に関しては、良い評価として「わからない部分があって質問した時、適切に答えてくれる。」「しっかり教えてくれる。」など実に48件もの記述があり、全体に教え方が高く評価されています。各クラス間で1学期間に進める内容を調整していますが、改善して欲しい意見の中には、「もう少しゆっくり進めてほしい」という要望もあり、受講生のレベルに合わせることの難しさが窺えます。

## <専門関連科目>

専門関連科目のアンケート結果を、全科目の平均値と比較してみると、「Q15. 教材のわかりやすさ」と「Q16. 授業内容の理解度」の評価値が 0.1 ポイント程度低くなっていますが、「Q4. 質問をしたか」を除く全項目について、概ねほぼ同等の評価値と言えるでしょう。「Q4」の評価値については、前年度と同様に、全科目を 0.2 ポイントほど下回っています。専門関連科目を経年比較でみると、「Q4」を除くアンケートの全質問項目について、評価値に変化はみられませんでした。

自由記述を全体的にみると、良かったという記述が比較的多くありました。改善を求める記述が多かったのは、「小テストの回数が多い」、「テストの難易度が高い」、「レジュメの量が多い」、「テストの際に参照許可がない」など、テストやハンド・アウトに関する記述がほとんどでした。

質問内容	回答分布(人数と平均値・標準偏差)						上段: 平均値	下段: 標準偏差
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全科平均
Q1.この授業を選じた理由	428 39.6%	248 23.0%	113 10.5%	158 14.6%	23 2.1%	110 10.2%	3.9	4.0
Q2.この授業への出席率	804 74.4%	229 21.2%	32 3.0%	3 0.3%	4 0.4%	8 0.7%	4.7	4.8
Q3.授業に対する集中度	311 28.8%	560 51.9%	152 14.1%	20 1.9%	6 0.6%	31 2.9%	4.1	4.2
Q4.質問をしたか	122 11.3%	227 21.0%	307 28.4%	118 10.9%	231 21.4%	75 6.9%	2.9	3.1
Q5.1週間の平均的な学習時間(予習・復習)	86 8.0%	32 3.0%	69 6.4%	152 14.1%	706 65.4%	35 3.2%	1.7	1.8
Q6.教員の準備と熱意	391 36.2%	382 35.4%	236 21.9%	16 1.5%	25 2.3%	30 2.8%	4.0	4.1
Q7.教員の言葉の聞き取りやすさ	380 35.2%	370 34.3%	247 22.9%	28 2.6%	29 2.7%	26 2.4%	4.0	4.0
Q8.授業の進行速度	308 28.5%	394 36.5%	303 28.1%	16 1.5%	14 1.3%	45 4.2%	3.9	3.9
Q9.学生の理解度の把握	303 28.1%	396 36.7%	278 25.7%	27 2.5%	27 2.5%	49 4.5%	3.9	3.9
Q10.視聴覚機器などの有効利用	401 37.1%	383 35.5%	219 20.3%	22 2.0%	21 1.9%	34 3.1%	4.1	4.1
Q11.受講マナーの悪い学生への注意	329 30.5%	357 33.1%	300 27.8%	21 1.9%	24 2.2%	49 4.5%	3.9	4.0
Q12.質問に対する対応	334 30.9%	349 32.3%	275 25.5%	12 1.1%	21 1.9%	89 8.2%	4.0	4.1
Q13.レポートや宿題、小テストの有効性	273 25.3%	363 33.6%	318 29.4%	28 2.6%	29 2.7%	69 6.4%	3.8	3.9
Q14.試験回数や採点方法の適切さ	282 26.1%	371 34.4%	264 24.4%	19 1.8%	29 2.7%	115 10.6%	3.9	4.0
Q15.教材の分かりやすさ	304 28.1%	387 35.8%	292 27.0%	34 3.1%	24 2.2%	39 3.6%	3.9	3.9
Q16.授業内容の理解度	259 24.0%	383 35.5%	330 30.6%	40 3.7%	28 2.6%	40 3.7%	3.8	3.8
Q17.授業のシラバス準拠度	300 27.8%	354 32.8%	272 25.2%	5 0.5%	12 1.1%	137 12.7%	4.0	4.0
Q18.今後の勉学や社会生活に役立つか	316 29.3%	382 35.4%	264 24.4%	22 2.0%	29 2.7%	67 6.2%	3.9	4.0
Q19.学習の意欲をかきたてるものか	267 24.7%	371 34.4%	317 29.4%	36 3.3%	42 3.9%	47 4.4%	3.8	3.9
Q20.授業の満足度	334 30.9%	398 36.9%	258 23.9%	21 1.9%	30 2.8%	39 3.6%	3.9	4.0



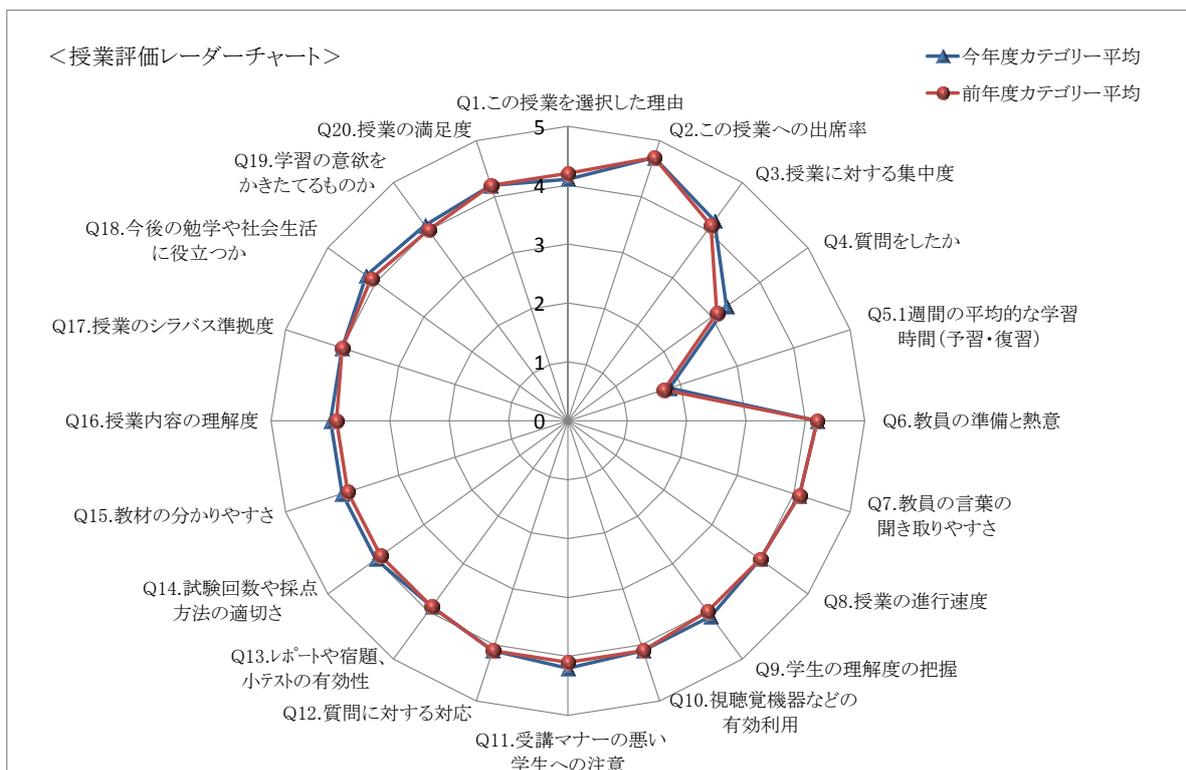
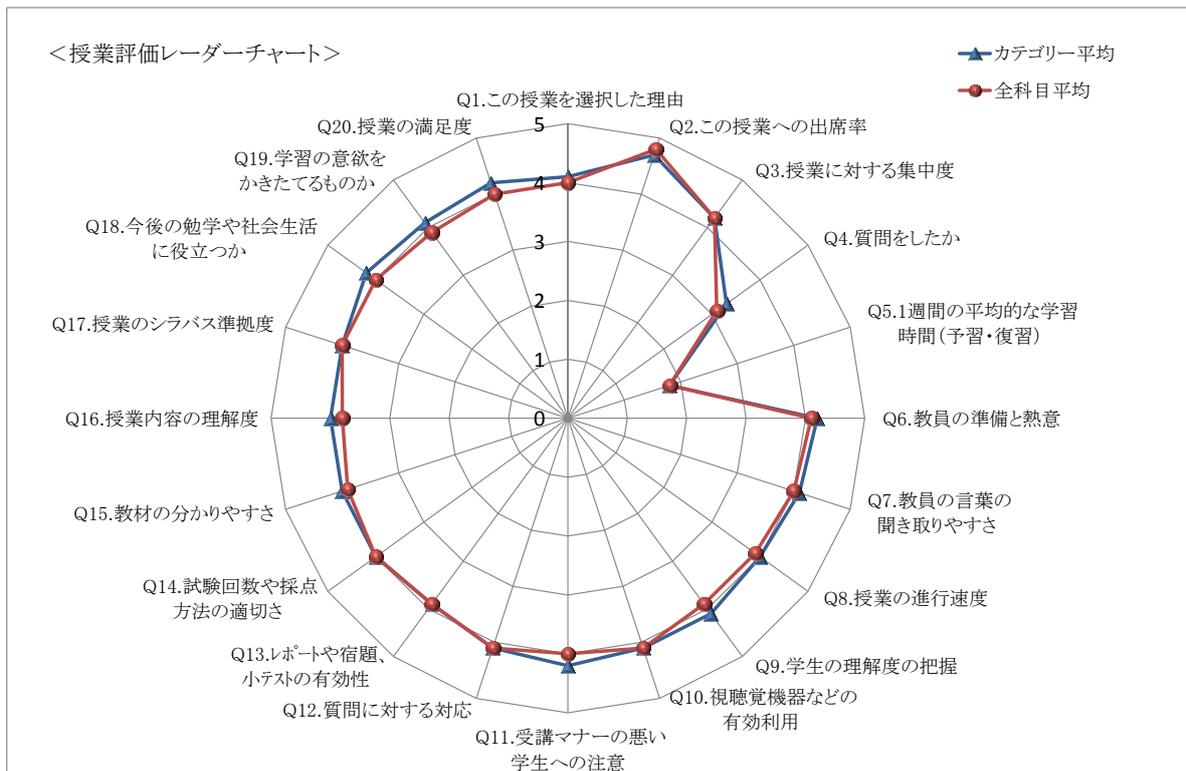
その他、「質問の仕方が解りづらい」、「レポートがよくわからない。難しすぎる」、「授業中の私語にもっと厳しくていいと思う」などがありました。良かった点を挙げた記述では、「学生とのコミュニケーションをよくとっているのが良い」、「説明が丁寧で理解しやすい」、「今後の経済の動きを理解できた」、「普段学ばないことだったので新鮮だった」、「余計な無駄話なくて聞きやすかった」、「北海道は身近な場所ではあるが、知らない世界を知ることができる点が良い」など多数ありました。

## <商学科専門科目>

商学科専門科目平均と全科目平均を比較すると、引き続き全科目平均同様「Q2. この授業への出席率」が非常に高く、対照的に「Q5. 1週間の平均的な学習（予習・復習）」が大変低いのが特徴で、「Q4. 質問をしたか」も Q5 に次ぐ低い結果となっています。さらに項目別の評価傾向を詳しくみると、専門科目平均が全科目平均を上回るのが「Q4. 質問をしたか」、「Q9. 学生の理解度の把握」、「Q11. 受講マナーの悪い学生への注意」、「Q16. 授業内容の理解度」、「Q18. 今後の勉学や社会生活に役立つか」、「Q19. 学習の意欲をかきたてるものか」、「Q20. 授業の満足度」で、「Q6. 教員の準備と熱意」、「Q7. 教員の言葉の聞き取りやすさ」、「Q8. 授業の進行速度」、「Q15. 教材の分かりやすさ」でも僅かばかり上回りました。逆に全科目平均を下回る項目は「Q2. この授業への出席率」で、昨年度から少しばかり下げています。

次に今年度の商学科専門科目平均と前年度の同科目平均を比較した結果をみると、こちらも評価傾向においてほぼ昨年同様の結果となりました。項目別では「Q1. この授業を選択した理由」が僅かに下回りましたが、逆に「Q4. 質問をしたか」は上回りました。さらに「Q9. 学生の理解度の把握」、「Q11. 受講マナーの悪い学生への注意」、「Q14. 試験回数や採点方法の適切さ」、「Q15. 教材の分かりやすさ」、「Q16. 授業内容の理解度」、「Q18. 今後の勉学や社会生活に役立つか」、

質問内容	回答分布(人数と平均値・標準偏差)						上段: 平均値	下段: 標準偏差
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全科平均
Q1.この授業を選択した理由	161	128	50	24	7	26	4.1	4.0
	40.7%	32.3%	12.6%	6.1%	1.8%	6.6%	0.99	1.10
Q2.この授業への出席率	301	69	16	2	3	5	4.7	4.8
	76.0%	17.4%	4.0%	0.5%	0.8%	1.3%	0.65	0.50
Q3.授業に対する集中度	149	190	43	6	0	8	4.2	4.2
	37.6%	48.0%	10.9%	1.5%	0.0%	2.0%	0.71	0.81
Q4.質問をしたか	65	100	119	50	40	22	3.3	3.1
	16.4%	25.3%	30.1%	12.6%	10.1%	5.6%	1.21	1.34
Q5.1週間の平均的な学習時間(予習・復習)	26	14	31	104	202	19	1.8	1.8
	6.6%	3.5%	7.8%	26.3%	51.0%	4.8%	1.17	1.23
Q6.教員の準備と熱意	165	132	82	6	1	10	4.2	4.1
	41.7%	33.3%	20.7%	1.5%	0.3%	2.5%	0.83	0.91
Q7.教員の言葉の聞き取りやすさ	150	143	83	9	2	9	4.1	4.0
	37.9%	36.1%	21.0%	2.3%	0.5%	2.3%	0.85	0.98
Q8.授業の進行速度	124	161	90	7	2	12	4.0	3.9
	31.3%	40.7%	22.7%	1.8%	0.5%	3.0%	0.82	0.92
Q9.学生の理解度の把握	141	143	93	6	3	10	4.1	3.9
	35.6%	36.1%	23.5%	1.5%	0.8%	2.5%	0.86	0.98
Q10.視聴覚機器などの有効利用	147	129	105	4	2	9	4.1	4.1
	37.1%	32.6%	26.5%	1.0%	0.5%	2.3%	0.86	0.93
Q11.受講マナーの悪い学生への注意	167	132	80	3	3	11	4.2	4.0
	42.2%	33.3%	20.2%	0.8%	0.8%	2.8%	0.84	0.92
Q12.質問に対する対応	148	145	86	4	1	12	4.1	4.1
	37.4%	36.6%	21.7%	1.0%	0.3%	3.0%	0.81	0.89
Q13.レポートや宿題、小テストの有効性	120	124	129	4	3	16	3.9	3.9
	30.3%	31.3%	32.6%	1.0%	0.8%	4.0%	0.87	0.95
Q14.試験回数や採点方法の適切さ	124	119	113	5	4	31	4.0	4.0
	31.3%	30.1%	28.5%	1.3%	1.0%	7.8%	0.90	0.94
Q15.教材の分かりやすさ	134	133	106	10	2	11	4.0	3.9
	33.8%	33.6%	26.8%	2.5%	0.5%	2.8%	0.88	0.95
Q16.授業内容の理解度	119	157	97	11	0	12	4.0	3.8
	30.1%	39.6%	24.5%	2.8%	0.0%	3.0%	0.82	0.98
Q17.授業のシラバス準拠度	118	131	114	3	0	30	4.0	4.0
	29.8%	33.1%	28.8%	0.8%	0.0%	7.6%	0.82	0.87
Q18.今後の勉学や社会生活に役立つか	156	149	74	5	0	12	4.2	4.0
	39.4%	37.6%	18.7%	1.3%	0.0%	3.0%	0.78	0.95
Q19.学習の意欲をかきたてるものか	146	136	92	7	3	12	4.1	3.9
	36.9%	34.3%	23.2%	1.8%	0.8%	3.0%	0.87	1.02
Q20.授業の満足度	162	137	74	8	2	13	4.2	4.0
	40.9%	34.6%	18.7%	2.0%	0.5%	3.3%	0.85	0.97



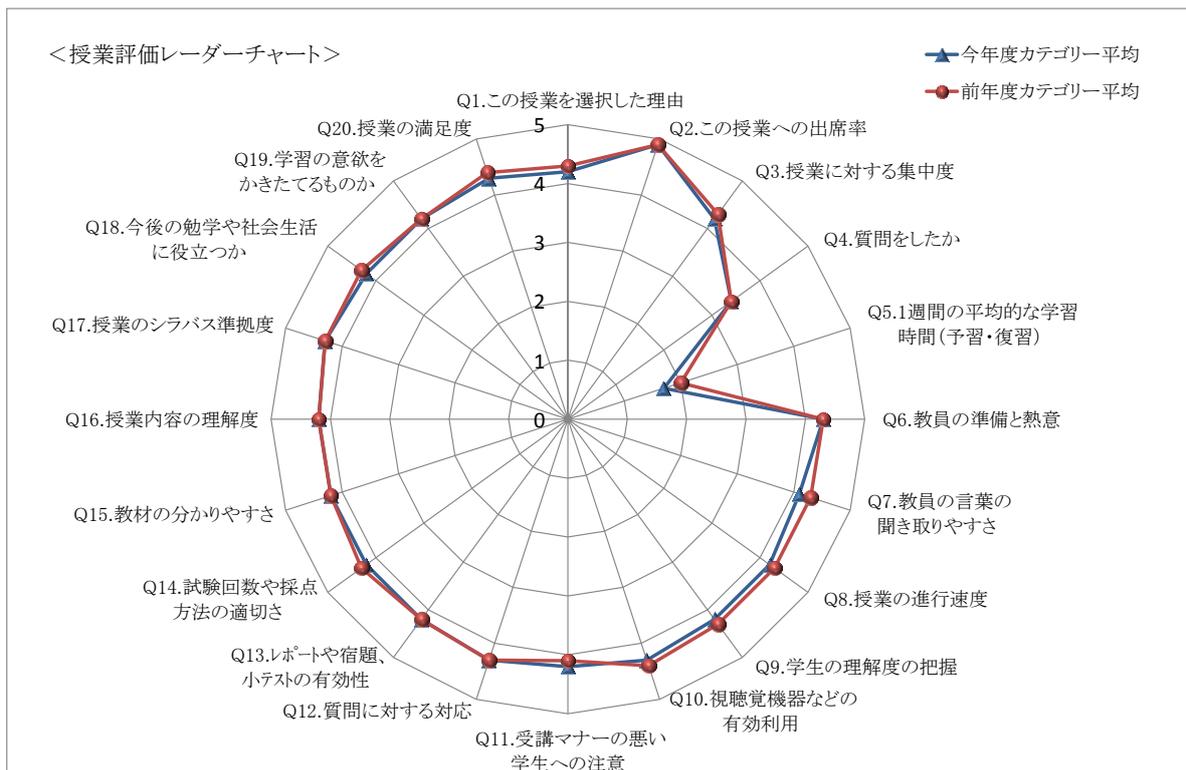
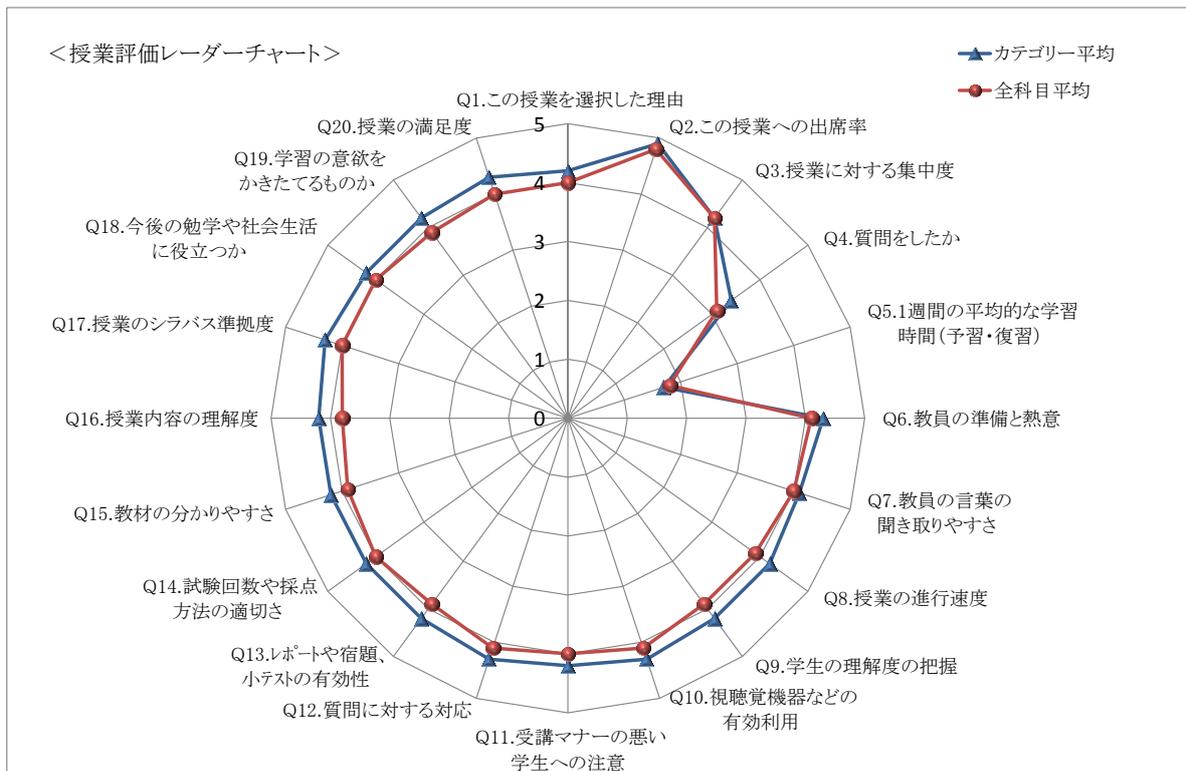
「Q19. 学習の意欲をかきたてるものか」でも少しばかり前年度カテゴリー平均を上回ることとなりました。

自由記述内容を見ると「Q21. 授業で特に良かった点」では、「スライドがわかりやすい。」「部屋を暗くしすぎない。」「説明がとてもわかりやすかった。」「教科書が難しかったが、授業で補足してもらえたので良かった。」「自分から発言できる機会があり、他の人と議論を通して意見交換ができる」といった事が挙げられています。「Q22. 授業で特に改善してほしい点」では、「理論的な部分よりも計算や方法を中心にしてほしい。」「字が少し見づらい。」「スライドの上だけ暗くして、席の方はもう少し明るくしてほしい。」「視力が下がりそう」といった要望がありました。「Q23. その他の意見・要望」は、ほとんどありませんでした。

## <観光産業学科専門科目>

観光産業学科専門科目の評価項目の平均値の中で、全科目平均を下回る項目は「Q5.1 週間の平均的な学習時間（予習・復習）」のみで、その差は-0.1ポイントでした。また、全科目平均と平均値が同じ項目は「Q3. 授業に対する集中度」でした。その他の項目はすべて0.1～0.4ポイント高い平均値を示し、全般に本科目は他の科目と比較し総合的に高い評価をされていることが明らかです。具体的には、「Q16. 授業の理解度」が全科目平均を0.4ポイント上回っています。また、「Q. 質問をしたか」など8項目が全科目の平均を0.3ポイント上回る結果となっており、授業に対する満足度の高さを裏付けています。また、昨年度は一昨年度の傾向と比較すると、18項目の評価が向上するという非常に高評価だった影響もあり、今年度は10項目が昨年度よりわずかに評価の平均が下がっているのが残念なところです。継続的な改善の努力が求められています。

質問内容	回答分布(人数と平均値・標準偏差)						上段: 平均値 下段: 標準偏差	
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全科平均
Q1.この授業を選択した理由	103	32	33	12	2	7	4.2	4.0
	54.5%	16.9%	17.5%	6.3%	1.1%	3.7%	1.03	1.10
Q2.この授業への出席率	168	18	2	0	0	1	4.9	4.8
	88.9%	9.5%	1.1%	0.0%	0.0%	0.5%	0.35	0.50
Q3.授業に対する集中度	71	87	22	6	1	2	4.2	4.2
	37.6%	46.0%	11.6%	3.2%	0.5%	1.1%	0.80	0.81
Q4.質問をしたか	51	51	41	15	28	3	3.4	3.1
	27.0%	27.0%	21.7%	7.9%	14.8%	1.6%	1.36	1.34
Q5.1週間の平均的な学習時間(予習・復習)	13	7	12	38	116	3	1.7	1.8
	6.9%	3.7%	6.3%	20.1%	61.4%	1.6%	1.18	1.23
Q6.教員の準備と熱意	94	61	25	1	3	5	4.3	4.1
	49.7%	32.3%	13.2%	0.5%	1.6%	2.6%	0.85	0.91
Q7.教員の言葉の聞き取りやすさ	84	59	31	6	5	4	4.1	4.0
	44.4%	31.2%	16.4%	3.2%	2.6%	2.1%	0.99	0.98
Q8.授業の進行速度	84	63	37	1	1	3	4.2	3.9
	44.4%	33.3%	19.6%	0.5%	0.5%	1.6%	0.82	0.92
Q9.学生の理解度の把握	88	58	32	4	3	4	4.2	3.9
	46.6%	30.7%	16.9%	2.1%	1.6%	2.1%	0.91	0.98
Q10.視聴覚機器などの有効利用	100	58	24	4	1	2	4.3	4.1
	52.9%	30.7%	12.7%	2.1%	0.5%	1.1%	0.82	0.93
Q11.受講マナーの悪い学生への注意	78	65	33	5	2	6	4.2	4.0
	41.3%	34.4%	17.5%	2.6%	1.1%	3.2%	0.89	0.92
Q12.質問に対する対応	87	61	28	2	2	9	4.3	4.1
	46.0%	32.3%	14.8%	1.1%	1.1%	4.8%	0.84	0.89
Q13.レポートや宿題、小テストの有効性	82	61	34	3	1	8	4.2	3.9
	43.4%	32.3%	18.0%	1.6%	0.5%	4.2%	0.84	0.95
Q14.試験回数や採点方法の適切さ	77	61	33	1	4	13	4.2	4.0
	40.7%	32.3%	17.5%	0.5%	2.1%	6.9%	0.91	0.94
Q15.教材の分かりやすさ	86	69	28	0	4	2	4.2	3.9
	45.5%	36.5%	14.8%	0.0%	2.1%	1.1%	0.86	0.95
Q16.授業内容の理解度	81	67	29	4	3	5	4.2	3.8
	42.9%	35.4%	15.3%	2.1%	1.6%	2.6%	0.89	0.98
Q17.授業のシラバス準拠度	86	64	26	4	2	7	4.3	4.0
	45.5%	33.9%	13.8%	2.1%	1.1%	3.7%	0.86	0.87
Q18.今後の勉学や社会生活に役立つか	85	66	29	4	2	3	4.2	4.0
	45.0%	34.9%	15.3%	2.1%	1.1%	1.6%	0.86	0.95
Q19.学習の意欲をかきたてるものか	87	62	29	5	3	3	4.2	3.9
	46.0%	32.8%	15.3%	2.6%	1.6%	1.6%	0.91	1.02
Q20.授業の満足度	97	61	20	5	4	2	4.3	4.0
	51.3%	32.3%	10.6%	2.6%	2.1%	1.1%	0.92	0.97



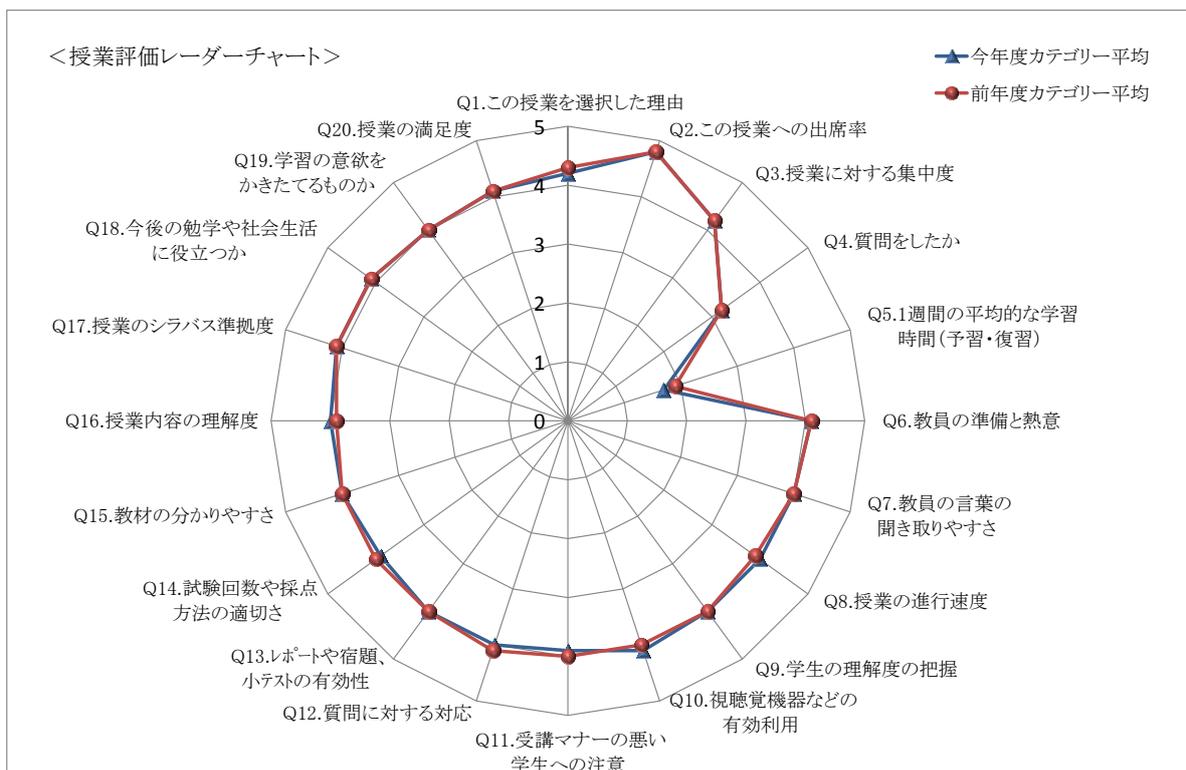
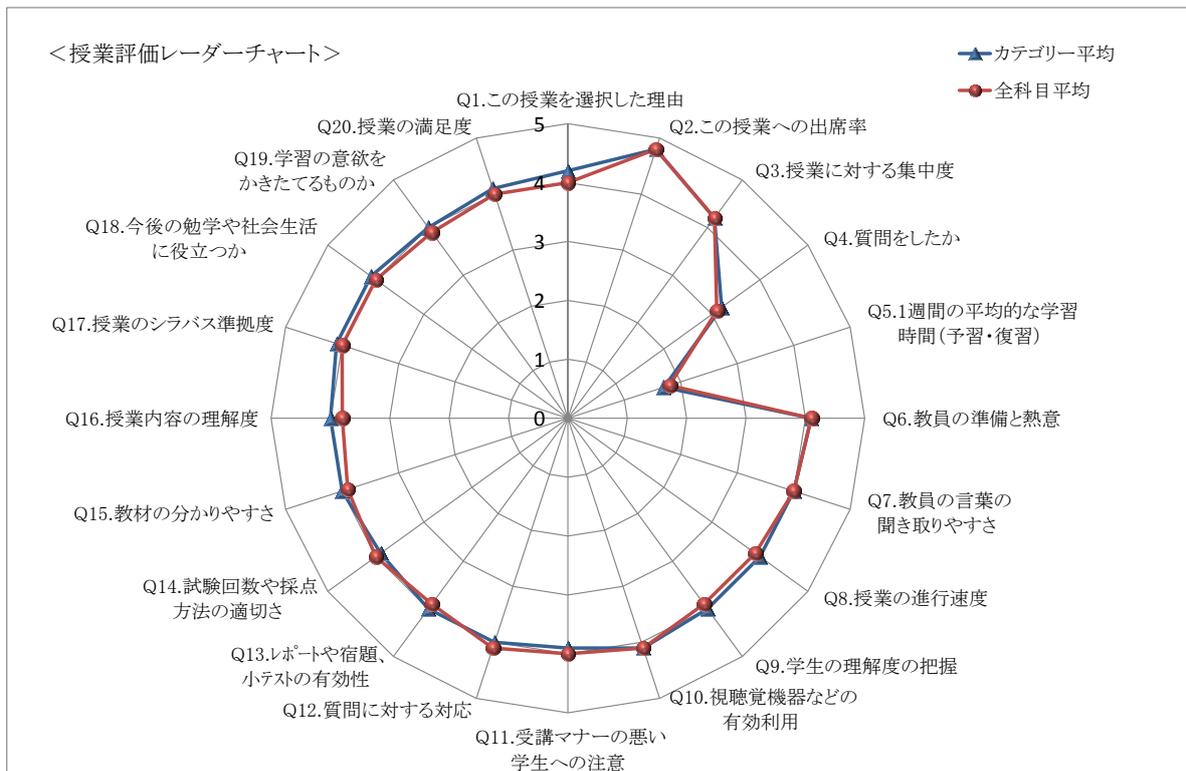
自由記述欄の回答では、良いと評価するコメント数が34件ありました。「グループワークで他の人と交流して意見を交換できる」と「先生が親身になって話を聞いて下さる」など、好評価の意見は多岐多様に渡っています。一方、改善を求める意見やその他の意見の中には、「グループワークが多すぎる」と、高評価と相反する意見がいくつかあり、学生の意見を聞きながら調整が必要でしょう。なお、Wi-Fiの設置を求める声が21件もあり、昨年度の同時期の意見数のほぼ倍になっています。こうしたネット環境の遅れは他大学と簡単に比較されやすい面であり、進学希望者へも影響を与えかねない条件なので可能な限り早急な対応が求められます。

## <専門キャリアアップ科目>

専門キャリアアップ科目のカテゴリー平均と全科目平均の比較では、「Q1. この授業を選択した理由」と「Q16. 授業内容の理解度」で全科目平均を上回り、「Q8. 授業の進行速度」、「Q9. 学生の理解度の把握」、「Q17. 授業のシラバス準拠度」、「Q18. 今後の勉学や社会生活に役立つか」、「Q19. 学習の意欲をかきたてるものか」「Q20. 授業の満足度」でもカテゴリー平均を僅かばかり上回る評価となりました。「Q2. この授業への出席率」、「Q3. 授業に対する集中度」、「Q4. 質問をしたか」、「Q5. 1週間の平均的な学習（予習・復習）」、「Q6. 教員の準備と熱意」、「Q7. 教員の言葉の聞き取りやすさ」、「Q10. 視聴覚機器などの有効利用」、「Q14. 試験回数や採点方法の適切さ」は全科目平均並となりました。僅差ですが「Q11. 受講マナーの悪い学生への注意」と「Q12. 質問に対する対応」で全科目平均を下回っています。専門キャリアアップ科目の今年度カテゴリー平均を前年度のカテゴリー平均と比較すると、ほとんど昨年同様の結果となっています。変化を強いてあげれば、「Q1. この授業を選択した理由」、「Q5. 1週間の平均的な学習（予習・復習）」、「Q11. 受講マナーの悪い学生への注意」、「Q12. 質問に対する対応」で評価が下がりました。逆に「Q8. 授業の進行速度」、「Q10. 視聴覚機器などの有効利用」、「Q16. 授業内容の理解度」は僅かに改善しています。自由記述内容をみると「Q21. 授業で特に良かった点」では、「パソコンは高校の頃から検

回答分布(人数と平均値・標準偏差) 上段: 平均値  
下段: 標準偏差

質問内容	5	4	3	2	1	無回答	平均	全科平均
Q1.この授業を選択した理由	126	138	20	21	3	21	4.2	4.0
	38.3%	41.9%	6.1%	6.4%	0.9%	6.4%	0.90	1.10
Q2.この授業への出席率	265	49	10	0	1	4	4.8	4.8
	80.5%	14.9%	3.0%	0.0%	0.3%	1.2%	0.52	0.50
Q3.授業に対する集中度	138	138	44	5	3	1	4.2	4.2
	41.9%	41.9%	13.4%	1.5%	0.9%	0.3%	0.80	0.81
Q4.質問をしたか	58	86	86	36	47	16	3.2	3.1
	17.6%	26.1%	26.1%	10.9%	14.3%	4.9%	1.30	1.34
Q5.1週間の平均的な学習時間(予習・復習)	20	7	28	84	187	3	1.7	1.8
	6.1%	2.1%	8.5%	25.5%	56.8%	0.9%	1.11	1.23
Q6.教員の準備と熱意	124	119	69	7	6	4	4.1	4.1
	37.7%	36.2%	21.0%	2.1%	1.8%	1.2%	0.92	0.91
Q7.教員の言葉の聞き取りやすさ	119	121	70	7	9	3	4.0	4.0
	36.2%	36.8%	21.3%	2.1%	2.7%	0.9%	0.96	0.98
Q8.授業の進行速度	113	118	81	4	7	6	4.0	3.9
	34.3%	35.9%	24.6%	1.2%	2.1%	1.8%	0.92	0.92
Q9.学生の理解度の把握	122	116	69	7	11	4	4.0	3.9
	37.1%	35.3%	21.0%	2.1%	3.3%	1.2%	0.99	0.98
Q10.視聴覚機器などの有効利用	128	117	65	5	9	5	4.1	4.1
	38.9%	35.6%	19.8%	1.5%	2.7%	1.5%	0.95	0.93
Q11.受講マナーの悪い学生への注意	104	111	83	10	6	15	3.9	4.0
	31.6%	33.7%	25.2%	3.0%	1.8%	4.6%	0.95	0.92
Q12.質問に対する対応	114	116	79	5	4	11	4	4.1
	34.7%	35.3%	24.0%	1.5%	1.2%	3.3%	0.88	0.89
Q13.レポートや宿題、小テストの有効性	111	102	85	4	9	18	4.0	3.9
	33.7%	31.0%	25.8%	1.2%	2.7%	5.5%	0.97	0.95
Q14.試験回数や採点方法の適切さ	105	105	73	12	8	26	3.9	4.0
	31.9%	31.9%	22.2%	3.6%	2.4%	7.9%	0.99	0.94
Q15.教材の分かりやすさ	120	105	76	7	8	13	4.0	3.9
	36.5%	31.9%	23.1%	2.1%	2.4%	4.0%	0.97	0.95
Q16.授業内容の理解度	117	114	72	12	7	7	4.0	3.8
	35.6%	34.7%	21.9%	3.6%	2.1%	2.1%	0.97	0.98
Q17.授業のシラバス準拠度	119	105	73	3	5	24	4.1	4.0
	36.2%	31.9%	22.2%	0.9%	1.5%	7.3%	0.90	0.87
Q18.今後の勉学や社会生活に役立つか	135	103	66	8	5	12	4.1	4.0
	41.0%	31.3%	20.1%	2.4%	1.5%	3.6%	0.93	0.95
Q19.学習の意欲をかきたてるものか	126	100	74	11	10	8	4.0	3.9
	38.3%	30.4%	22.5%	3.3%	3.0%	2.4%	1.02	1.02
Q20.授業の満足度	128	117	56	10	9	9	4.1	4.0
	38.9%	35.6%	17.0%	3.0%	2.7%	2.7%	0.97	0.97



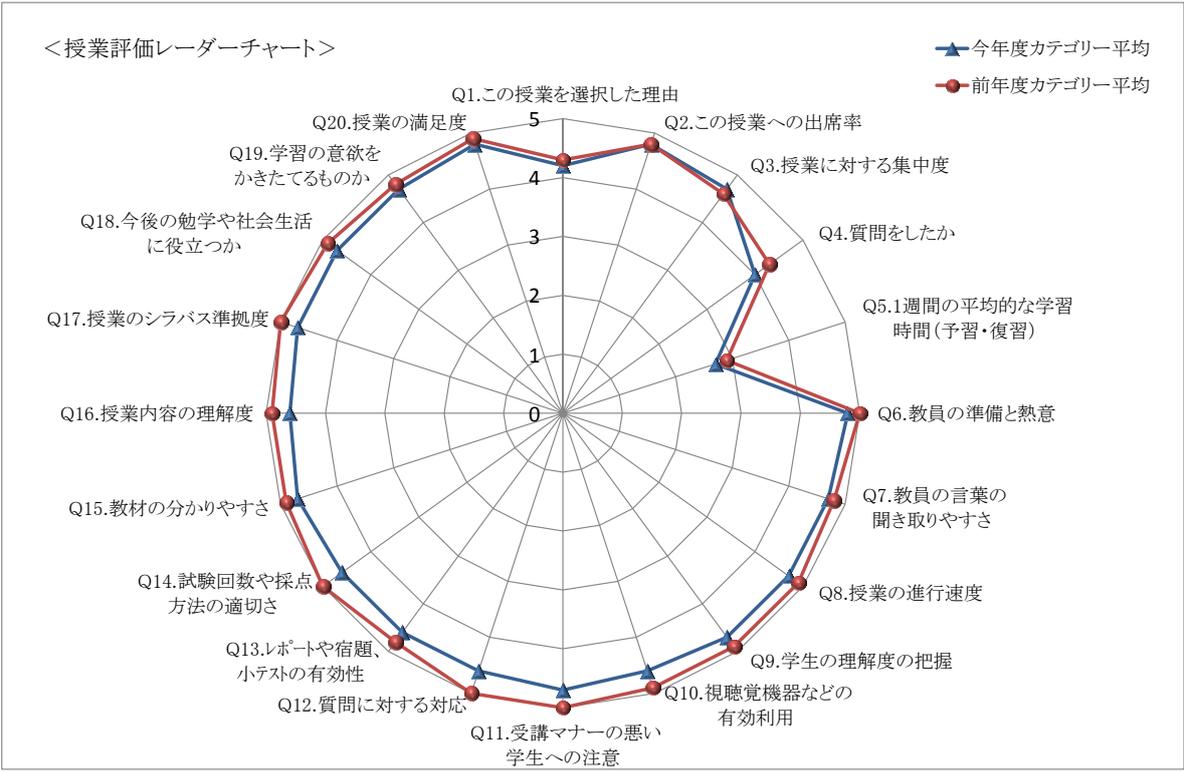
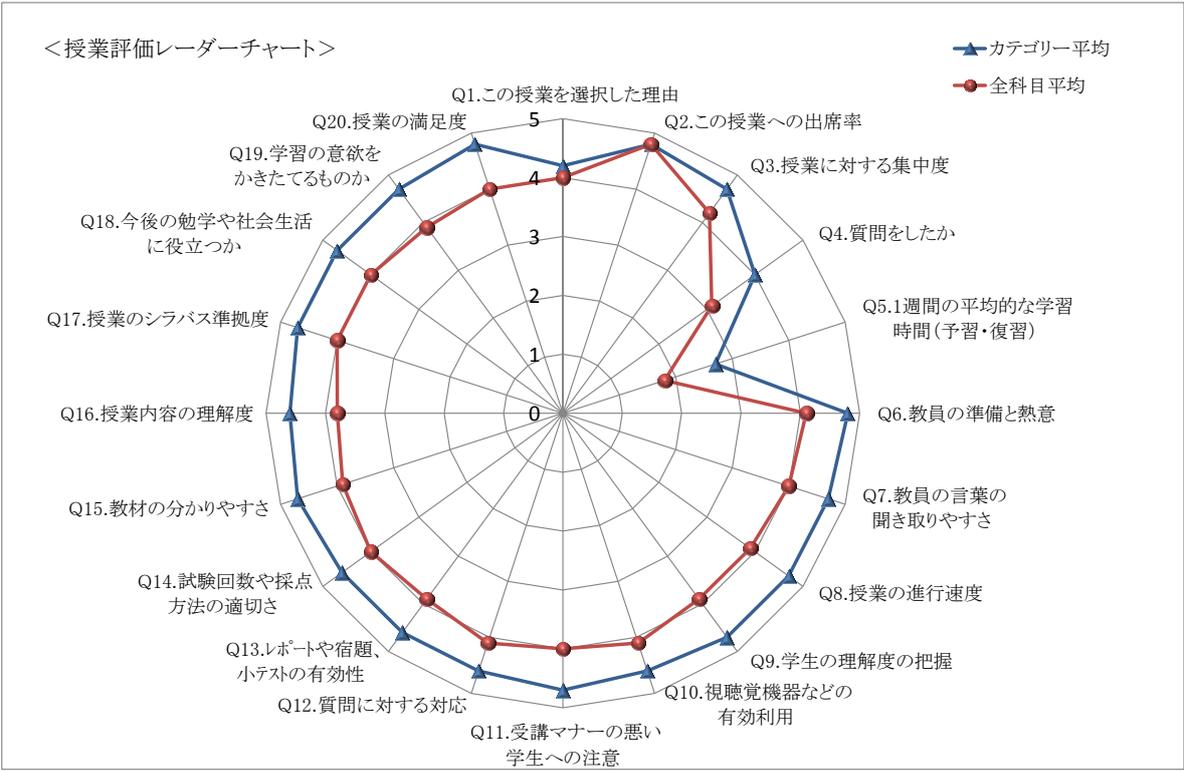
定を受けたり、部活に入っていたのでわりと得意な方でしたが知らなかったことをたくさん知れて良かった。」「パソコンへのニガテ意識がなくなった。特に関数など。資格につながる勉強ができる点。」「就職後に役に立つ」といった意見が寄せられました。「Q22. 授業で特に改善してほしい点」では、「もう少しわかりやすく覚えやすい授業にした方がいいと思う。飛ばし飛ばしで教科書を読むのでどこをやっているのか分からない。」「速度が速い。」「過去問の解説が速すぎる。」「私たちが理解しないまま先に進んでいる。」「小テストの数が多く毎週あるように思えたのでもう少し減らしてほしい」といった要望がありました。「Q23. その他の意見・要望」では、「Windows10 にしてください。Wi-Fi をつけて欲しい。」「ネットがダウンするのでもう少し改善して欲しい」等の意見・要望がありました。

## <教職科目に関して>

「教職科目」に関する授業評価の全体的な傾向は「全科目平均」と比較した結果、全項目にわたって平均を上回る高い評価を得ています。「Q4. 質問をしたか」、「Q5. 1週間の平均的な学習時間（予習・復習）」などの学生の取り組みについても、相対的に高い評価ですが、教員の講義に対する評価は全質問において圧倒的な評価を得ています。前年度よりわずかには低下しましたが、それでも他の科目との差は歴然としています。目的意識を持った学生が少人数で受講しているという性格を加味しても、教員の優れた授業実践および自学自習を導く適切な指導が窺われるものです。

「自由記述」は、「ビデオが理解に役立つ」、「説明がわかりやすい」など、肯定的な意見ばかりでした。

質問内容	回答分布(人数と平均値・標準偏差)						上段: 平均値	下段: 標準偏差
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全科平均
Q1.この授業を選択した理由	38	3	22	0	1	0	4.2	4.0
	59.4%	4.7%	34.4%	0.0%	1.6%	0.0%	1.02	1.10
Q2.この授業への出席率	55	8	1	0	0	0	4.8	4.8
	85.9%	12.5%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.41	0.50
Q3.授業に対する集中度	47	14	1	0	0	2	4.7	4.2
	73.4%	21.9%	1.6%	0.0%	0.0%	3.1%	0.47	0.81
Q4.質問をしたか	24	20	16	2	1	1	4.0	3.1
	37.5%	31.3%	25.0%	3.1%	1.6%	1.6%	0.95	1.34
Q5.1週間の平均的な学習時間(予習・復習)	20	2	2	11	26	3	2.7	1.8
	31.3%	3.1%	3.1%	17.2%	40.6%	4.7%	1.76	1.23
Q6.教員の準備と熱意	54	7	3	0	0	0	4.8	4.1
	84.4%	10.9%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.51	0.91
Q7.教員の言葉の聞き取りやすさ	49	12	2	1	0	0	4.7	4.0
	76.6%	18.8%	3.1%	1.6%	0.0%	0.0%	0.60	0.98
Q8.授業の進行速度	47	13	3	0	0	1	4.7	3.9
	73.4%	20.3%	4.7%	0.0%	0.0%	1.6%	0.55	0.92
Q9.学生の理解度の把握	49	8	7	0	0	0	4.7	3.9
	76.6%	12.5%	10.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.67	0.98
Q10.視聴覚機器などの有効利用	43	19	2	0	0	0	4.6	4.1
	67.2%	29.7%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.54	0.93
Q11.受講マナーの悪い学生への注意	42	12	3	0	0	7	4.7	4.0
	65.6%	18.8%	4.7%	0.0%	0.0%	10.9%	0.57	0.92
Q12.質問に対する対応	43	16	4	0	0	1	4.6	4.1
	67.2%	25.0%	6.3%	0.0%	0.0%	1.6%	0.60	0.89
Q13.レポートや宿題、小テストの有効性	41	12	7	0	0	4	4.6	3.9
	64.1%	18.8%	10.9%	0.0%	0.0%	6.3%	0.69	0.95
Q14.試験回数や採点方法の適切さ	39	15	5	0	0	5	4.6	4.0
	60.9%	23.4%	7.8%	0.0%	0.0%	7.8%	0.64	0.94
Q15.教材の分かりやすさ	46	17	1	0	0	0	4.7	3.9
	71.9%	26.6%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.49	0.95
Q16.授業内容の理解度	46	12	6	0	0	0	4.6	3.8
	71.9%	18.8%	9.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.65	0.98
Q17.授業のシラバス準拠度	44	18	0	0	0	2	4.7	4.0
	68.8%	28.1%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	0.45	0.87
Q18.今後の勉学や社会生活に役立つか	50	11	3	0	0	0	4.7	4.0
	78.1%	17.2%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.54	0.95
Q19.学習の意欲をかきたてるものか	53	4	7	0	0	0	4.7	3.9
	82.8%	6.3%	10.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.65	1.02
Q20.授業の満足度	52	10	1	1	0	0	4.8	4.0
	81.3%	15.6%	1.6%	1.6%	0.0%	0.0%	0.55	0.97



北海商科大学 教育方法改善委員会

〒062-8607

札幌市豊平区豊平6条6丁目10番

代表 (011) 841-1161